

平成28年度

全国学力・学習状況調査

－ 結果の概要 －

平成28年10月
石川県教育委員会

目 次

I 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査の対象	1
3	調査の内容	1
	（１）教科に関する調査	
	（２）質問紙調査	
4	調査の方式	1
5	調査日	1
6	調査を実施した本県公立学校数・児童生徒数	1
	[本書における留意事項]	2

II 調査の結果

1	教科に関する調査の結果	3
	（１）各教科の状況	4
	《小学校第6学年 国語》	
	《小学校第6学年 算数》	
	《中学校第3学年 国語》	
	《中学校第3学年 数学》	
	（２）学校の分布状況	20
	（３）各教育事務所の状況	22
	（４）平均正答率の全国との差の変動	24
2	質問紙調査の結果	25
	（１）児童生徒質問紙調査	25
	（２）学校質問紙調査	30

I 調査の概要

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査の対象

- ・小学校第6学年，特別支援学校小学部第6学年
- ・中学校第3学年，特別支援学校中学部第3学年

3 調査の内容

(1) 教科に関する調査

国語A 算数・数学A	身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など（主として「知識」に関する問題）を中心とした出題
国語B 算数・数学B	知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容（主として「活用」に関する問題）を中心とした出題

(2) 質問紙調査

児童生徒質問紙	学習意欲，学習方法，学習環境，生活の諸側面等に関する調査
学 校 質 問 紙	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

4 調査の方式

悉皆調査

5 調査日 平成28年4月19日（火）

6 調査を実施した本県公立学校数・児童生徒数（特別支援学校を含む）

区 分	小学校第6学年	中学校第3学年
学 校 数	209校	91校
児 童 生 徒 数	9,675人	10,294人

[本書における留意事項]

1 語句について

語 句	説 明
平 均 正 答 数	児童生徒の正答数の平均
平 均 正 答 率	平均正答数を百分率で表示
標 準 偏 差	データの散らばり具合（ばらつき）を表す数値

2 到達状況の表記について

国が公表した過去の調査結果を参考にして、正答率の状況により、児童生徒の到達状況を下表のように表記した。

正 答 率	「到達状況」を示す記号，用語
90%を上回っている場合	◎：良好である
80%～90%の場合	○：概ね良好である
70%～80%の場合	◇：基準に到達している
60%～70%の場合	▽：十分とはいえない
60%を下回っている場合	▼：不十分である

3 調査結果の解釈等について

本調査は、幅広く児童生徒の学力や学習状況等を把握することなどを目的として実施しているが、実施教科が国語、算数・数学の2教科のみであることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものではない。したがって、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことに留意する必要がある。

本調査の結果においては、国語（A・B）、算数・数学（A・B）の教科ごとの平均正答数、平均正答率等の数値を示しているが、これらと分布の状況を表すグラフの形状など、他の情報とを合わせて総合的に結果を分析・評価する必要がある。

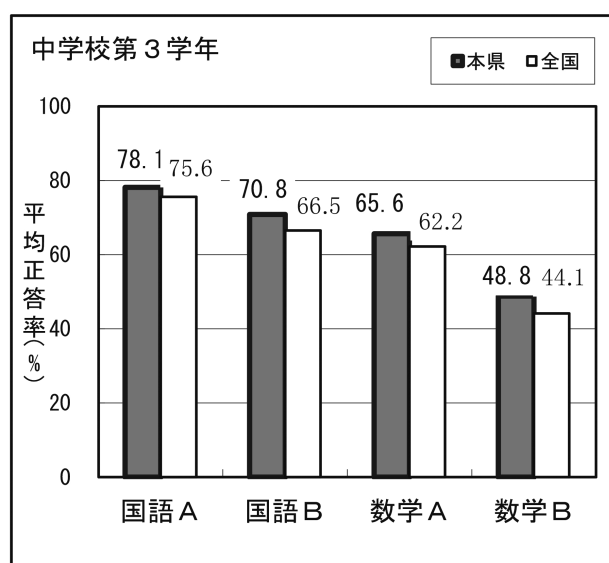
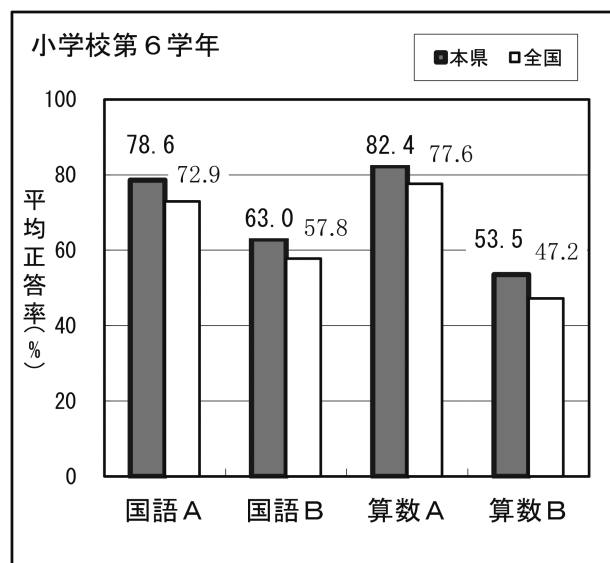
また、本調査結果の活用については、個々の設問や領域等に着眼して学習指導上の課題を把握・分析し、児童生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげることが重要である。

Ⅱ 調査の結果

1 教科に関する調査の結果

本県の平均正答率は、これまでの調査と同様に、小中学校の国語、算数・数学、ともに全国より高く、A「知識」の方がB「活用」よりも高い。

学 年	項 目	県・国	国 語		算 数 ・ 数 学	
			A「知識」	B「活用」	A「知識」	B「活用」
小学校 第6学年	平均正答数 (問)	本県	11.8 / 15	6.3 / 10	13.2 / 16	7.0 / 13
		全国	10.9 / 15	5.8 / 10	12.4 / 16	6.1 / 13
	平均正答率 (%)	本県	78.6	63.0	82.4	53.5
		全国	72.9	57.8	77.6	47.2
中学校 第3学年	平均正答数 (問)	本県	25.8 / 33	6.4 / 9	23.6 / 36	7.3 / 15
		全国	25.0 / 33	6.0 / 9	22.4 / 36	6.6 / 15
	平均正答率 (%)	本県	78.1	70.8	65.6	48.8
		全国	75.6	66.5	62.2	44.1



《参考》

[平成27年度の結果]

学年	県・国	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
小学校 第6学年	本県	74.4	73.5	80.3	50.4	66.7
	全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8

学年	県・国	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
中学校 第3学年	本県	78.1	69.1	67.8	44.9	58.2
	全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0

[平成26年度の結果]

学年	県・国	国語A	国語B	算数A	算数B
小学校 第6学年	本県	74.1	62.7	82.5	63.6
	全国	72.9	55.5	78.1	58.2

学年	県・国	国語A	国語B	数学A	数学B
中学校 第3学年	本県	81.9	53.7	70.9	63.4
	全国	79.4	51.0	67.4	59.8

[平成25年度の結果]

学年	県・国	国語A	国語B	算数A	算数B
小学校 第6学年	本県	67.6	54.3	80.2	64.3
	全国	62.7	49.4	77.2	58.4

学年	県・国	国語A	国語B	数学A	数学B
中学校 第3学年	本県	78.3	70.7	66.6	45.0
	全国	76.4	67.4	63.7	41.5

(1)各教科の状況

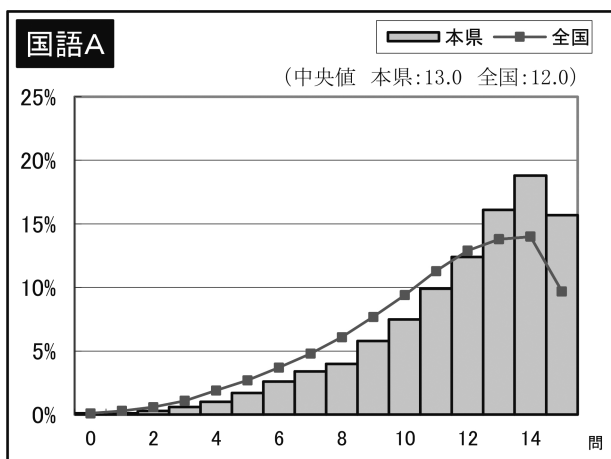
《小学校第6学年 国語》

国語A

- ☆ 平均正答率は全国平均を上回り、知識・技能の定着は基準に到達している。
- ☆ 目的や意図に応じて、収集した情報を関係付けながら話し合うことは、概ね良好である。
- ☆ 平仮名で表記されたものをローマ字で書くこと、ローマ字で表記されたものを正しく読むことに課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	11.8 / 15 問	78.6 %	2.9
全国	10.9 / 15 問	72.9 %	3.1

【正答数分布グラフ】



【正答率の高い設問】

国語A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1ー2	漢字を読む (お年玉を貯金する)	98.9	98.5
2	5	公園案内図とパンフレットにある表とを関係付けて読み、希望に合うものを選択する	94.4	93.1
3	1二1	漢字を書く (アサガオのたねをまく)	91.6	87.5

【正答率の低い設問】

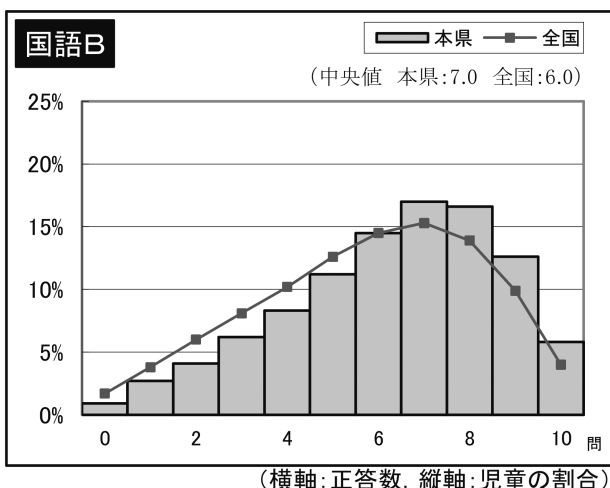
国語A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	8ー2	ローマ字を書く (あさって)	56.8	41.8
2	8ー1	ローマ字を書く (りんご)	62.7	53.2
3	8ー3	ローマ字を読む (hyaku)	65.9	50.7

国語B

- ☆ 平均正答率は全国平均を上回っているが、知識・技能を活用する力は十分とはいえない。
- ☆ 目的に応じて、複数の本や文章などを選び、比べて読むなど効果的な読み方を工夫することは概ね良好である。
- ☆ 話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って質問することに課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	6.3 / 10 問	63.0 %	2.3
全国	5.8 / 10 問	57.8 %	2.4



国語B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	3一	「パン職人」に関する本を選んだ目的の説明として適切なものを選択する	82.3	77.2
2	3二	「パン職人」に関する複数の資料の内容を関係付けてまとめたものとして適切なものを選択する	82.2	77.9
3	2二(2)	「早ね早起き」活動の課題に対する解決方法について、〈表2〉の結果を基に書く	70.5	64.2

国語B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	2一	「早ね早起き」活動の成果について、〈図1〉の結果を基に書いた内容として適切なものを選択する	47.0	43.4
2	1一	スーパーマーケットの店長へのインタビューメモを作成した際の工夫した点として当てはまらないものを選択する	53.9	51.8
3	1二	スーパーマーケットの店長への質問の意図として適切なものを選択する	56.2	51.1

【本県の平均正答率が全国の平均正答率より低い設問】

国語B

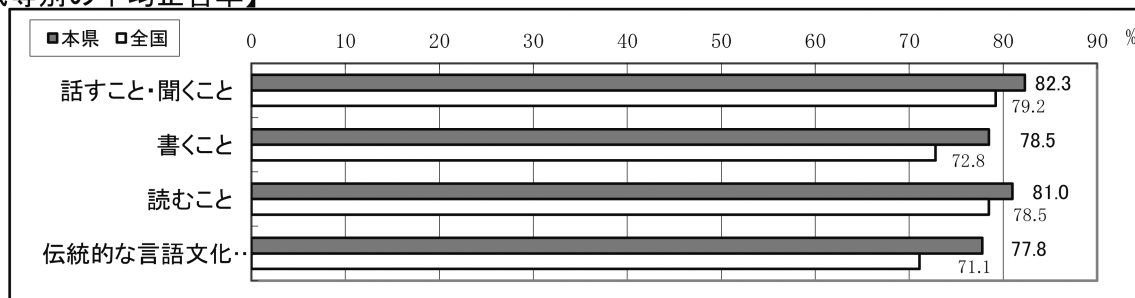
設問番号	設問の概要	本県	全国	差
1 2三	「早ね早起き」活動の報告文で課題を取り上げた効果として適切なものを選択する	57.4	58.3	-0.9

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▼:十分とはいえない ▼:不十分である

国語A

【領域等別の平均正答率】



【話すこと・聞くこと】

- : 目的や意図に応じて、収集した情報を関係付けながら話し合うこと〔2〕

【書くこと】

- ◇: 書き手の表現の仕方をよりよくするために助言すること〔3〕
- : 目的や意図に応じて、書く事柄を整理すること〔4〕

【読むこと】

- ◎: 目的に応じて、図と表とを関係付けて読むこと〔5〕
- ▽: 登場人物の人物像について、複数の叙述を基にして捉えること〔6〕

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- : 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読むこと〔1一〕
- ▽: 平仮名で表記されたものをローマ字で書くこと、ローマ字で表記されたものを正しく読むこと〔8〕

国語B

【話すこと・聞くこと】

- ▼: 目的に応じて、質問したいことを整理すること〔1一〕

【話すこと・聞くこと/書くこと】

- ▼: 話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って質問すること〔1二・三〕

【書くこと】

- ◇: 目的や意図に応じて、表を基に、自分の考えを書くこと〔2二(2)〕
- ▼: 活動報告文において、課題を取り上げた効果を捉えること〔2三〕

【書くこと/読むこと】

- ▽: 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読むこと〔3三〕

【読むこと】

- : 目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読むこと〔3一〕
- : 目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫すること〔3二〕

〔 〕内:設問番号

【各設問の正答率等】

国語A

■ : 正答率が全国より高い

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国	
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1ー1	漢字を読む (今日は全国的に <u>快晴</u> だ)			○				○		80.6	3.3	79.3	5.2
1ー2	漢字を読む (お年玉を <u>貯金</u> する)			○				○		98.9	0.1	98.5	0.3
1ー3	漢字を読む (<u>むだ</u> を <u>省</u> くようにする)			○				○		83.0	2.8	81.0	5.0
1二1	漢字を書く (アサガオの <u>たね</u> をまく)			○				○		91.6	1.6	87.5	4.5
1二2	漢字を書く (<u>した</u> しい友人と出かける)			○				○		80.0	4.6	73.8	10.4
1二3	漢字を書く (先生に <u>そう</u> だんする)			○				○		73.0	1.8	64.2	5.0
2	全校集会で歌う歌を決めるために、どのように話し合っているのか、話し合いの説明として適切なものを選択する	○				○				82.3	0.1	79.2	0.2
3	ルール説明の表現について助言した内容として適切なものを選択する		○				○			76.1	0.0	67.4	0.2
4	委員会を紹介するパンフレットを作るため、追加の取材をした理由として適切なものを選択する		○				○			80.8	0.1	78.2	0.3
5	公園案内図とパンフレットにある表とを関係付けて読み、希望に合うものを選択する			○				○		94.4	0.1	93.1	0.3
6	『おばあさんの飛行機』を読んで、登場人物の人物像を説明するために、根拠となる表現として適切なものを選択する			○				○		67.6	0.4	63.9	1.4
7アイ	毛筆で書いた(一)と(二)を書き直した際、注意した点として適切なものを選択する(永久)			○				○		85.8	0.3	81.2	0.9
8__1	ローマ字を書く (りんご)			○				○		62.7	5.0	53.2	11.9
8__2	ローマ字を書く (あさって)			○				○		56.8	5.1	41.8	13.7
8__3	ローマ字を読む (hyaku)			○				○		65.9	8.3	50.7	20.0

国語B

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国		
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語理解・技能	正答率（％）	無解答率（％）	正答率（％）	無解答率（％）
1一	スーパーマーケットの店長へのインタビューメモを作成した際の工夫した点として当てはまらないものを選択する	○					○				53.9	0.1	51.8	0.3
1二	スーパーマーケットの店長への質問の意図として適切なものを選択する	○					○				56.2	0.2	51.1	0.5
1三	スーパーマーケットの店長へのインタビューメモを基にして、話の展開に沿った質問を書く	○	○			○	○	○			56.8	4.6	50.4	7.8
2一	「早ね早起き」活動の成果について、〈図1〉の結果を基に書いた内容として適切なものを選択する		○					○			47.0	0.5	43.4	1.2
2二(1)	「早ね早起き」活動の課題について、〈図2〉の結果を基に書く		○			○		○			61.3	4.0	51.4	6.7
2二(2)	「早ね早起き」活動の課題に対する解決方法について、〈表2〉の結果を基に書く		○			○		○			70.5	4.6	64.2	7.7
2三	「早ね早起き」活動の報告文で課題を取り上げた効果として適切なものを選択する		○					○			57.4	2.0	58.3	4.2
3一	「パン職人」に関する本を選んだ目的の説明として適切なものを選択する			○					○		82.3	0.9	77.2	2.9
3二	「パン職人」に関する複数の資料の内容を関係付けてまとめたものとして適切なものを選択する			○					○		82.2	1.0	77.9	3.4
3三	「パン職人」について、紹介したい内容をまとめて書く		○	○		○		○	○		62.2	5.9	52.9	11.5

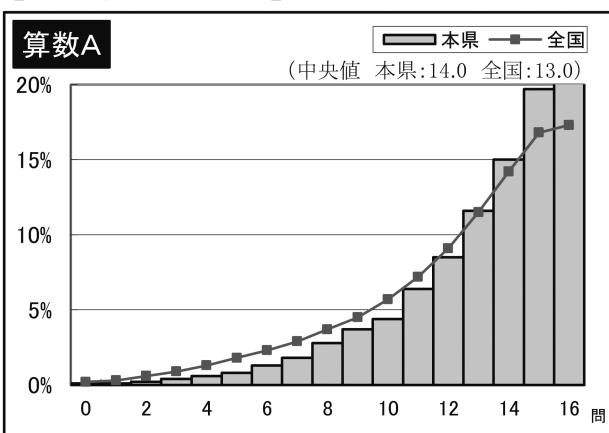
《小学校第6学年 算数》

算数A

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回り、知識・技能の定着は概ね良好である。
- ☆ 基本的な四則計算については、概ね良好である。
- ☆ 基準量、比較量、割合の関係を正しく捉えることに依然として課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	13.2 / 16 問	82.4 %	2.9
全国	12.4 / 16 問	77.6 %	3.4

【正答数分布グラフ】



【正答率の高い設問】

算数A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	3(1)	二つの数の大小関係を表す不等号を書く	97.7	96.7
2	2(1)	$905 - 8$ を計算する	93.1	90.9
3	2(4)	$(2/9) \times 3$ を計算する	91.2	87.0

【正答率の低い設問】

算数A

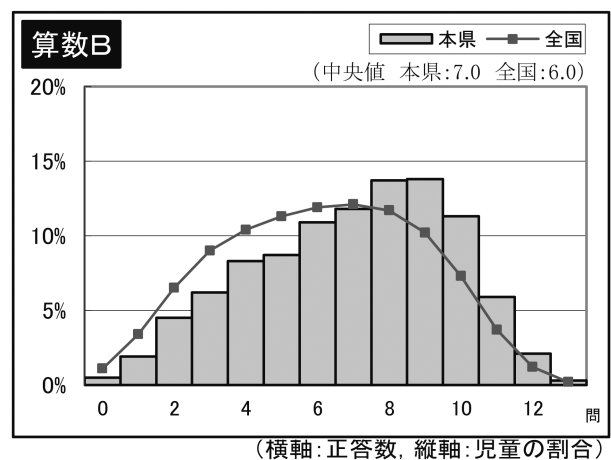
	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	9(2)	定員と乗っている人数の割合を、百分率を用いた図に表すとき、当てはまる数値の組み合わせを書く	59.6	50.9
2	1(1)	$\square \div 0.8$ の商の大きさについて、正しいものを選ぶ	67.8	64.8
3	1(2)	$2.1 \div 0.7$ を、除数が整数になるように工夫して計算するとき、ふさわしい数値の組み合わせを書く	71.7	68.5

算数B

- ☆ 平均正答率は全国平均を上回るが、知識・技能を活用する力は不十分である。
- ☆ 図形の構成要素に着目して、論理的に考察し、説明することに課題がある。
- ☆ 式の意味や数値の意味を解釈し、説明することに課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	7.0 / 13 問	53.5 %	2.7
全国	6.1 / 13 問	47.2 %	2.8

算数B



算数B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1(1)	1辺が9cmの正方形の縦と横の長さを変えたときの面積を求める式と答えとして、ふさわしい数値の組み合わせを書く	95.3	92.6
2	3(3)	1辺が9cmの正方形に内接する円をかくために、コンパスの鉛筆の先を合わせる位置を選ぶ	81.2	76.5
3	4(2)	示された二つの表だけでは判断できないものを選ぶ	75.6	70.7

算数B

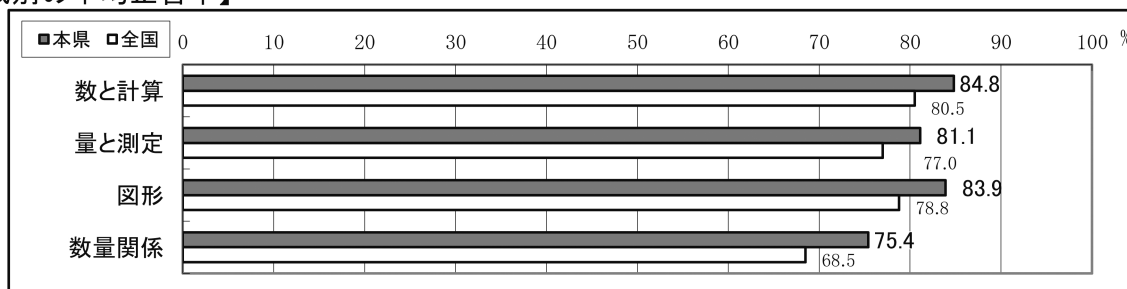
	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	5(1)	示された形をつくることができることを説明する式の意味を、数や演算の表す内容に着目して書く	10.2	6.9
2	2(3)	目標のタイムを求める式の中の0.4や0.3が表す意味を書く	17.7	15.6
3	5(2)	示された四角形を並べてできる図形を選ぶ	25.8	25.4

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

算数A

【領域別の平均正答率】



【数と計算】

- : 基本的な四則計算をすること〔2(1)(2)(3)(4)〕
- ▽: 除数と商の大きさの関係を理解すること〔1(1)〕

【量と測定】

- ◇: 単位量当たりの大きさの求め方を理解すること〔4〕
- : 三角形の底辺と高さの関係について理解すること〔5〕

【図形】

- : 図形の構成要素に着目して、図形を構成することができること〔6〕
- : 直方体における面と面の位置関係について理解すること〔7〕

【数量関係】

- : 全体の大きさに対する部分の大きさの割合の意味について理解すること〔8〕
- ▼: 基準量, 比較量, 割合の関係を正しく捉えること〔9(2)〕

算数B

【物事を数・量・図形などに着目し観察し的確に捉えること】

- ▼: 示された式について、式の意味や数値の意味を解釈し、説明すること〔2(3)〕
- : 図形に内接する円について理解すること〔3(3)〕

【与えられた情報を分類整理したり必要なものを適切に判断すること】

- ▽: 日常生活の事象を数理的に捉え、場面を適切な式に表すこと〔2(1)〕
- ◇: 二つの表を基に読み取ることができる事柄とできない事柄を判断すること〔4(2)〕

【筋道を立てて考えたり振り返って考えたりすること】

- ▼: 図形をいくつかくことができるか判断し、理由を言葉や式を用いて説明すること〔3(2)〕
- ▼: グラフから読み取った根拠を基に、示された事柄が正しくない理由について説明すること〔4(3)〕

【事象を数学的に解釈したり自分の考えを数学的に表現したりすること】

- ▼: 図形を構成できた理由を角の大きさを基に論理的に考察し説明すること〔5(1)〕
- ▽: 示された乗法や除法の式の意味を解釈すること〔3(1)〕

[]内:設問番号

【各設問の正答率等】

算数A

■ : 正答率が全国より高い

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国	
		数と計算	量と測定	図形	数量関係	欲・態度	算数への関心・意	数学的な考え方	数量や図形についての知識・理解	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1(1)	$\square \div 0.8$ の商の大きさについて、正しいものを選ぶ	○							○	67.8	0.6	64.8	1.3
1(2)	$2.1 \div 0.7$ を、除数が整数になるように工夫して計算するとき、ふさわしい数値の組み合わせを書く	○							○	71.7	0.2	68.5	0.4
1(3)	小数の除法の結果を、乗法を用いて確かめるとき、当てはまる数値の組み合わせを書く	○							○	90.6	0.5	87.9	1.1
2(1)	$905 - 8$ を計算する	○							○	93.1	0.1	90.9	0.4
2(2)	$4.65 + 0.3$ を計算する	○							○	88.0	0.2	77.1	0.5
2(3)	$18 \div 0.9$ を計算する	○							○	83.0	0.4	77.7	1.1
2(4)	$(2 \div 9) \times 3$ を計算する	○							○	91.2	0.8	87.0	1.9
3(1)	二つの数の大小関係を表す不等号を書く	○							○	97.7	0.3	96.7	0.6
3(2)	7.1, 7, 7.01の中で一番小さい数と、一番大きい数を書く	○							○	78.1	0.2	74.1	0.4
4	8m^2 に14人座っているシートについて、 1m^2 当たりの人数を求める式を書く		○						○	77.0	1.6	72.0	4.3
5	三角形の底辺に対応する高さを選ぶ		○						○	85.2	0.4	82.0	1.1
6	4枚の三角定規でつくることができる形を選ぶ			○					○	83.8	0.5	79.6	1.0
7	直方体において、示された面に垂直な面を選ぶ			○					○	83.9	0.9	78.0	2.5
8	テープ全体の長さを基にしたときの赤い部分の長さの割合が、一番大きいものを選ぶ				○				○	80.2	0.7	74.4	2.1
9(1)	前に10人、後ろに19人並んでいることを基に、列に並んでいる全体の人数を求める式と答えを書く	○			○				○	86.5	1.9	80.2	4.2
9(2)	定員と乗っている人数の割合を、百分率を用いた図に表すとき、当てはまる数値の組み合わせを書く				○				○	59.6	2.2	50.9	5.7

算数B

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国	
		数と計算	量と測定	図形	数量関係	欲・態度	算数への関心・意	数学的な考え方	数量の知識・理解	数量や図形について	正答率（％）	無解答率（％）	正答率（％）
1(1)	1辺が9cmの正方形の縦と横の長さを変えたときの面積を求める式と答えとして、ふさわしい数値の組み合わせを書く	○	○					○		95.3	0.2	92.6	0.4
1(2)	正方形の縦の長さを2cm短くし、横の長さを2cm長くすると面積が4cm ² 小さくなることの説明を書く		○					○		55.7	2.0	45.2	4.0
2(1)	ハードルとハードルの間が5mのコースの、スタート地点から4台目のハードルを、巻き尺の何mのところに置けばよいか書く				○				○	62.1	1.8	56.2	3.1
2(2)	40mハードル走の目標のタイムを求める式に8.1と4を当てはめて、まなみさんの目標のタイムを求める式と答えを書く	○			○				○	59.8	2.8	50.5	4.2
2(3)	目標のタイムを求める式の中の0.4や0.3が表す意味を書く	○						○		17.7	14.2	15.6	18.6
3(1)	三つの式について、それぞれの式が何を計算しているかの説明文を選ぶ	○							○	68.5	0.4	62.6	1.0
3(2)	縦39cm、横54cmの長方形の厚紙から、1辺9cmの正方形を24個切り取ることができるわけを書く	○						○		47.9	10.6	38.4	17.4
3(3)	1辺が9cmの正方形に内接する円をかくために、コンパスの鉛筆の先を合わせる位置を選ぶ			○					○	81.2	0.8	76.5	1.9
4(1)	学校ごとの1人当たりの本の貸出冊数を求めるために、学校ごとの貸出冊数の合計のほかに調べる必要のある事柄を選ぶ		○		○			○		59.7	0.9	48.3	1.9
4(2)	示された二つの表だけでは判断できないものを選ぶ				○			○		75.6	1.2	70.7	2.5
4(3)	A小学校とB小学校の図書委員が表したグラフを見比べて読みとった事柄として正しくない事柄について、正しくないわけを書く				○			○		36.4	9.0	24.9	13.2
5(1)	示された形をつくることができることを説明する式の意味を、数や演算の表す内容に着目して書く	○	○	○	○			○		10.2	14.4	6.9	18.7
5(2)	示された四角形を並べてできる図形を選ぶ		○	○				○		25.8	4.9	25.4	8.9

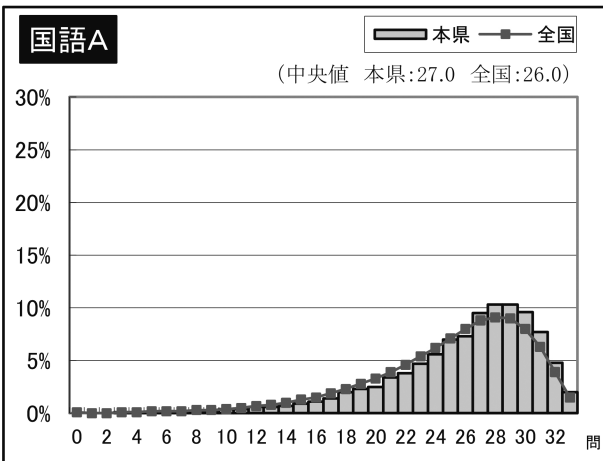
《中学校第3学年 国語》

国語A

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回り、知識・技能の定着は基準に到達している。
- ☆ 相手や場に応じた言葉遣いなどに気を付けて話すことは良好である。
- ☆ 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことの一部に依然として課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	25.8 / 33 問	78.1 %	5.1
全国	25.0 / 33 問	75.6 %	5.4

【正答数分布グラフ】



【正答率の高い設問】

国語A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	9二1	漢字を読む(封筒を開ける)	98.3	97.6
2	9三イ	適切な語句を選択する(厳しい挑戦だということは、もちろん分かっています)	98.0	97.9
3	9二2	漢字を読む(長年の努力が報われた)	95.7	94.8

【正答率の低い設問】

国語A

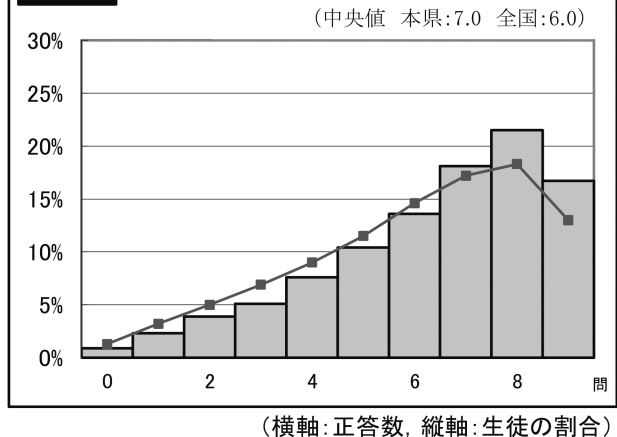
	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	9一2	漢字を書く(今までにないドクソウ的な考えだ)	28.1	26.1
2	9六	題名の下書きをどのように書き直したのかを説明したものとして適切なものを選択する	41.0	36.4
3	9三オ	適切な語句を選択する(会長候補として、白羽の矢が立つ)	51.1	54.0

国語B

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回り、知識・技能を活用する力は基準に到達している。
- ☆ 文章の中心的部分と付加的な部分とを読み分け、要旨を捉えることは概ね良好である。
- ☆ 根拠として取り上げる内容が適切かどうか吟味したり、どの部分が根拠であるかが明確になるような表現上の工夫をしたりすることに依然として課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	6.4 / 9 問	70.8 %	2.2
全国	6.0 / 9 問	66.5 %	2.3

国語B



国語B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1二	関連イベントの「～職人の技を見てみよう～」に参加することができる日付として適切なものを選択する	86.8	83.3
2	1一	ちらしの表と裏から分かる「暮らしの中の伝統文化展」が開かれるねらいとして適切なものを選択する	81.4	76.2
3	3一	物語の展開に沿って巳之助の様子を並べ替える	74.6	71.1

国語B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	2三	宇宙エレベーターについて疑問に思ったことと、それを調べるために必要な本の探し方を書く	51.8	49.2
2	3三	図鑑の説明を読むことで、よく分かるようになった物語の部分と、その部分についてどのようなことが分かったのかを書く	63.4	57.7
3	2二	情報カードにまとめる内容として適切なものを選択する	68.0	64.0

【本県の平均正答率が全国の平均正答率より低い設問】

国語A

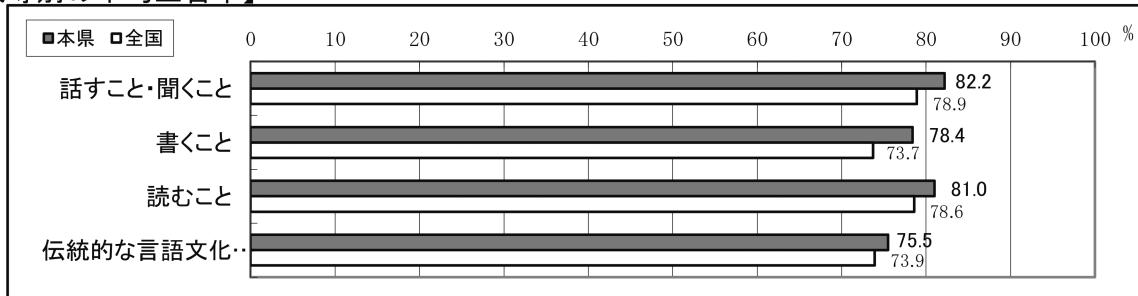
	設問番号	設問の概要	本県	全国	差
1	9三オ	適切な語句を選択する(会長候補として、白羽の矢が立つ)	51.1	54.0	-2.9
2	9三ア	適切な語句を選択する(彼は、忙しい仕事の合間を縫って、私に会いに来てくれた)	90.4	91.0	-0.6
3	9三ウ	適切な語句を選択する(弟子を手塩にかけて育てる)	59.3	59.3	0

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

国語A

【領域等別の平均正答率】



【話すこと・聞くこと】

- ◎: 相手や場に応じた言葉遣いなどに気を付けて話すこと〔5一〕
- ▽: 互いの発言を検討して自分の考えを広げること〔7二〕

【書くこと】

- : 伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書くこと〔2一〕
- ▽: 文章を読み返し、文の使い方などに注意して書くこと〔4一〕

【読むこと】

- ◎: 登場人物の言動の意味を考え、内容を理解すること〔3二〕
- ◇: 文章の構成や展開について自分の考えをもつこと〔6二〕

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ◇: 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと〔9三〕
- ▼: 文字の形や大きさ、配列に注意して書くこと〔9六〕

国語B

【読むこと】

- : 文章の中心的な部分と付加的な部分とを読み分け、要旨を捉えること〔1一〕
- ◇: 目的に応じて必要な情報を読み取ること〔1二, 3二〕
- ▽: 目的に応じて文章を要約すること〔2二〕

【書くこと/読むこと】

- ◇: 文章の構成や表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えを具体的に書くこと〔1三〕
- ▽: 本や文章などから必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書くこと〔3三〕
- ▼: 課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考えること〔2三〕

[]内:設問番号

【各設問の正答率等】

国語A

■ : 正答率が全国より高い

設問番号	設問の概要	領域等			評価の観点				本県		全国	
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語について の知識・理解・技能	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1一	聞き手をどのように想定して話しているのかを説明したものとして適切なものを選択する	○			○				84.3	0.1	80.7	0.1
1二	絵本のページを提示した意図として適切なものを選択する	○			○				83.4	0.2	78.1	0.2
2一	パンフレットの見出しを他の見出しの書き方を参考にして書く		○			○			83.0	2.1	78.1	3.5
2二	文章の一部を別の項目に移す理由として適切なものを選択する		○			○			78.2	0.2	73.2	0.3
3一	「ライスカレーの名に値する」の意味として適切なものを選択する			○			○		86.7	0.1	84.7	0.2
3二	「私」についてのライスカレーを説明したものとして適切なものを選択する			○			○		92.2	0.2	90.0	0.2
4一	答えの文章を直した意図として適切なものを選択する		○			○			68.7	0.6	64.7	0.6
4二	質問に対する答えが明確になるように適切な言葉を書く		○			○			83.6	5.6	78.7	8.7
5一	電話を受けた相手のことを考えた言葉を書く	○			○				94.1	2.8	93.1	3.7
5二	伝えたいことを明確にするために付け加える言葉として適切なものを選択する	○			○				89.4	0.2	88.7	0.3
6一	「不思議な機能」の説明として適切なものを選択する			○			○		83.3	0.3	81.3	0.4
6二	文章について説明したものとして適切なものを選択する			○			○		70.3	0.4	67.3	0.6
7一	相手の発言をどのように聞いているのかを説明したものとして適切なものを選択する	○			○				74.4	0.4	70.6	0.5
7二	話合いを踏まえた発言として適切なものを選択する	○			○				67.6	0.5	62.0	0.6
8一	奥付の特徴を説明したものとして適切なものを選択する			○			○		87.8	1.1	86.1	1.3
8二	資料集を活用するときの留意点を説明したものとして適切なものを選択する			○			○		65.7	1.3	62.4	1.6
9一1	漢字を書く(大学で歴史の <u>ケンキユウ</u> をする)			○				○	90.0	2.7	83.5	5.8
9一2	漢字を書く(今までにない <u>ドクソウ</u> 的な考えだ)			○				○	28.1	7.5	26.1	11.4
9一3	漢字を書く(家の庭に花を <u>ウ</u> える)			○				○	90.9	3.6	89.9	5.2
9二1	漢字を読む(<u>封筒</u> を開ける)			○				○	98.3	0.9	97.6	1.3
9二2	漢字を読む(長年の努力が <u>報</u> われた)			○				○	95.7	1.5	94.8	2.0

9二3	漢字を読む(目上の人を敬う)				○					○	83.1	3.5	82.6	4.8
9三ア	適切な語句を選択する(彼は、忙しい仕事の合間を縫って、私に会いに来てくれた)				○					○	90.4	0.6	91.0	0.6
9三イ	適切な語句を選択する(厳しい挑戦だということは、 <u>もちろん</u> 分かっています)				○					○	98.0	0.5	97.9	0.5
9三ウ	適切な語句を選択する(弟子を手塩に <u>かけて</u> 育てる)				○					○	59.3	0.8	59.3	1.1
9三エ	適切な敬語を選択する(私がプリントを集めて、先生にお届けします)				○					○	95.5	0.5	94.3	0.6
9三オ	適切な語句を選択する(会長候補として、白羽の矢が <u>立つ</u>)				○					○	51.1	0.7	54.0	0.8
9四ア	漢和辞典の「意味」の中から、「賛美」の「美」の意味として適切なものを選択する				○					○	62.3	0.9	60.3	1.0
9四イ	漢和辞典の「意味」の中から、「優美」の「美」の意味として適切なものを選択する				○					○	64.1	1.0	62.8	1.0
9五	文章を書き直した意図として適切なものを選択する				○					○	54.6	1.1	50.8	1.3
9六	題名の下書きをどのように書き直したのかを説明したものとして適切なものを選択する				○					○	41.0	1.1	36.4	1.2
9七1	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(追ひし)				○					○	85.0	3.3	80.2	4.4
9七2	「忘れがたき」の意味として適切なものを選択する				○					○	95.6	1.4	94.9	1.7

国語B

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国		
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	識・理・解・技能	言語についての知識	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1一	ちらしの表と裏から分かる「暮らしの中の伝統文化展」が開かれるねらいとして適切なものを選択する			○				○			81.4	0.1	76.2	0.2
1二	関連イベントの「～職人の技を見てみよう～」に参加することができる日付として適切なものを選択する			○				○			86.8	0.1	83.3	0.2
1三	ちらしの表と裏の表現の工夫とその効果を書く		○	○		○		○	○		74.4	5.6	68.0	7.8
2一	雑誌の記事の説明として適切なものを選択する			○				○			68.5	0.2	64.9	0.2
2二	情報カードにまとめる内容として適切なものを選択する			○				○			68.0	0.2	64.0	0.3
2三	宇宙エレベーターについて疑問に思ったことと、それを調べるために必要な本の探し方を書く		○	○		○		○	○		51.8	5.2	49.2	6.0
3一	物語の展開に沿って巳之助の様子を並べ替える			○				○			74.6	0.9	71.1	1.2
3二	物語に書かれている事柄について図鑑の説明から分かることとして適切なものを選択する			○				○			68.6	0.7	64.7	0.8
3三	図鑑の説明を読むことで、よく分かるようになった物語の部分と、その部分についてどのようなことが分かったのかを書く		○	○		○		○	○		63.4	16.5	57.7	22.8

《中学校第3学年 数学》

数学A

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回るが、知識・技能については十分とはいえない。
- ☆ 正の数と負の数の計算や文字式の計算は概ね良好である。
- ☆ 自然数の意味を理解すること、証明の必要性和意味を理解することなどに課題がある。

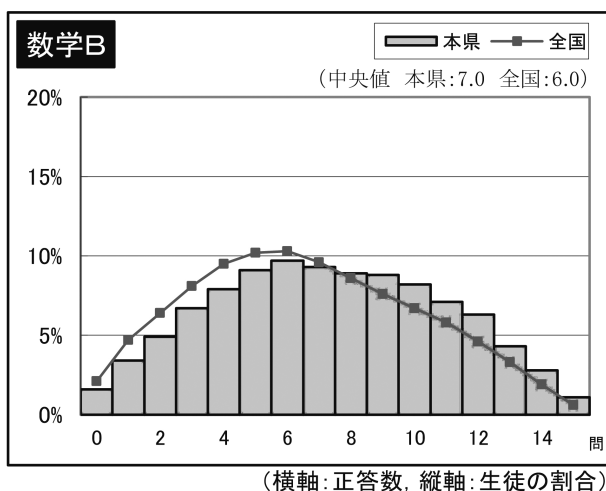
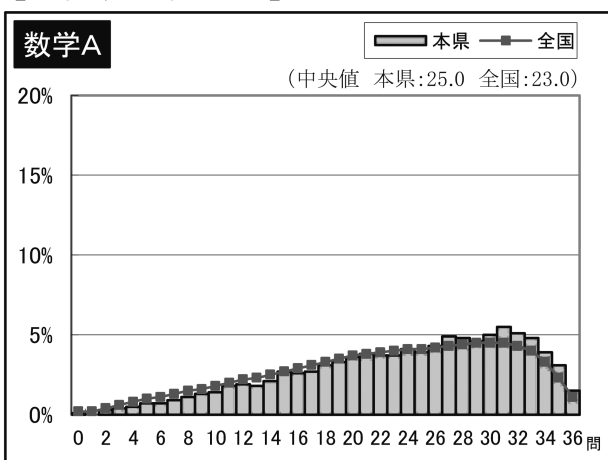
	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	23.6 / 36 問	65.6 %	8.1
全国	22.4 / 36 問	62.2 %	8.3

数学B

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回るが、知識・技能を活用する力は不十分である。
- ☆ 与えられた情報から必要な情報を適切に選択し、処理することは基準に到達している。
- ☆ 判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること、問題解決の方法を数学的に説明することなどに課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	7.3 / 15 問	48.8 %	3.6
全国	6.6 / 15 問	44.1 %	3.5

【正答数分布グラフ】



【正答率の高い設問】

数学A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1(3)	$-3 + (-7)$ を計算する	92.6	91.6
2	3(4)	方程式 $2x + y = x - y = 3$ から、 x と y の値を求めるための連立方程式を完成させる	92.6	89.7
3	9(1)	比例の表を完成させる	90.4	87.9

数学B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1(1)	1試合の時間を16分とすると、1回の休憩の時間を求める	82.4	79.3
2	6(1)	最初に決めた数が5のとき、手順通りに求めた数を書く	80.2	76.4
3	3(1)	A車を購入して10年間使用するときの総費用を求める	71.3	67.4

【正答率の低い設問】

数学A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1(2)	$-5, 0, 1, 2.5, 4$ の中から自然数を全て選ぶ	35.5	40.6
2	4(1)	与えられた方法で作図された直線についていえることを選ぶ	35.7	30.9
3	12(2)	ある郵便物の重さについて、デジタルはかりで表示された値を基に、真の値の範囲を選ぶ	38.6	34.7

数学B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	6(2)	文字を使って手順通りに求めた数から最初に決めた数を当てる方法を説明する	18.6	15.4
2	2(2)	$x=4$ のとき $y=9$ になるように、 x と y の間の関係を書き加えることについて、正しい記述を選び、その理由を説明する	24.2	20.6
3	3(2)	B車の使用年数と総費用の関係を表すグラフについて、グラフの傾きが表すものを選ぶ	31.5	29.8

【本県の平均正答率が全国平均正答率より低い設問】

数学A

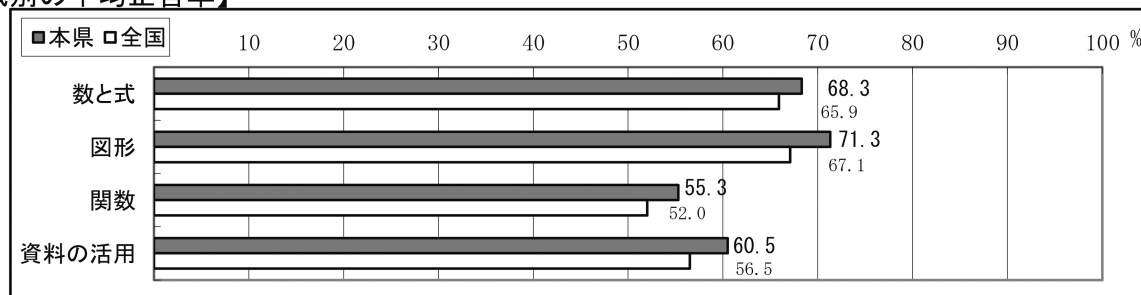
	設問番号	設問の概要	本県	全国	差
1	1(2)	-5, 0, 1, 2.5, 4の中から自然数を全て選ぶ	35.5	40.6	-5.1

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

数学A

【領域別の平均正答率】



【数と式】

- ◎: 正の数と負の数の加法の計算ができること〔1(3)〕
- : 整式の加法と減法の計算ができること〔2(2)〕
- ▼: 自然数の意味を理解すること〔1(2)〕

【図形】

- : 空間における直線と直線との位置関係を理解すること〔5(1)〕
- ▽: 証明の必要性和意味を理解すること〔8〕

【関数】

- ▽: 一次関数のグラフの特徴について、表と関連付けて理解すること〔10(1)〕
- ▼: 反比例のグラフ上の点の座標から、 x と y の関係を式で表すこと〔9(4)〕

【資料の活用】

- : 簡単な場合について、確率を求めること〔13(2)〕
- ▼: 測定値が与えられた場面において、近似値と誤差の意味を理解すること〔12(2)〕

数学B

【知識・技能などを実生活の様々な場面で活用する力 α 】

- ◇: 与えられた情報から必要な情報を適切に選択し、的確に処理すること〔1(1), 3(1)〕
- ▼: 適切な事柄を判断し、その事柄が成り立つ理由を数学的な表現を用いて説明すること〔1(3)〕
- ▼: 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること〔3(3)〕

【様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 β 】

- ▽: 条件を基に、表から数量の変化や対応の特徴を捉え、 x の値に対応する y の値を求めること〔2(1)〕
- ▼: 筋道を立てて考え、証明すること〔4(1)〕

【 $\alpha \cdot \beta$ の両方に関わる力 γ 】

- ▼: 資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること〔5(1)〕
- ▼: 与えられた式を用いて、問題を解決する方法を数学的に説明すること〔6(2)〕

[]内:設問番号

【各設問の正答率等】

数学A

■ : 正答率が全国より高い

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国	
		数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1(1)	$2/5 \times 0.6$ を計算する	○						○※		67.1	3.5	66.9	5.0
1(2)	-5, 0, 1, 2.5, 4の中から自然数を全て選ぶ	○							○	35.5	0.2	40.6	0.2
1(3)	$-3 + (-7)$ を計算する	○						○		92.6	0.5	91.6	0.7
1(4)	今日の水位が1週間前の水位からどれだけ高くなったかを求める式を選ぶ	○							○	72.9	0.2	69.0	0.3
2(1)	ある数を3でわると、商が a で余りが2になるとき、ある数を a を用いた式で表す	○						○		40.2	7.8	32.2	12.5
2(2)	$(2x+5y)+3(x-2y)$ を計算する	○						○		85.3	1.7	84.0	2.5
2(3)	ある数 a について、不等式 $a > 5$ と表せる事柄を選ぶ	○						○		81.9	0.2	78.2	0.3
2(4)	等式 $S=ah$ を h について解く	○						○		71.6	5.7	67.9	8.2
3(1)	一元一次方程式 $x+12=-2x$ を解く	○						○		75.2	3.6	71.3	5.1
3(2)	一元一次方程式 $2x=x+3$ の解について、正しい記述を選ぶ	○							○	47.8	0.4	47.2	0.5
3(3)	縦と横の長さの比が5:8の長方形の看板について、縦の長さが45cmのときの横の長さ x cmを決めるための比例式をつくる	○						○		57.4	10.8	52.3	15.4
3(4)	方程式 $2x+y=x-y=3$ から、 x と y の値を求めるための連立方程式を完成させる	○						○		92.6	3.7	89.7	5.4
4(1)	与えられた方法で作図された直線についていえることを選ぶ		○						○	35.7	0.6	30.9	0.8
4(2)	$\triangle ABC$ を、直線 l を軸として対称移動した図形をかく		○					○		76.8	1.1	71.8	2.0
5(1)	三角柱において、与えられた辺とねじれの位置にある辺を書く		○						○	82.9	1.7	75.5	2.6
5(2)	四角形をその面に垂直な方向に一定の距離だけ平行に動かしてできる立体の名称を書く		○						○	77.9	3.9	74.0	5.6
5(3)	立方体の見取図を読み取り、2つの角の大きさの関係について、正しい記述を選ぶ		○					○		81.3	0.4	78.8	0.6
5(4)	円柱の体積が 600cm^3 のとき、その円柱と底面の円が合同で高さが等しい円錐の体積を求める		○						○	58.0	10.9	49.9	14.2
6(1)	平行線や角の性質を用いて $\angle APB$ の大きさを求める		○					○		77.9	3.2	74.8	4.5
6(2)	多角形の外角の和について、正しい記述を選ぶ		○						○	73.7	0.6	69.3	0.8
7(1)	$\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が合同であるための条件として、正しいものを選ぶ		○						○	73.7	0.6	70.8	0.8
7(2)	ひし形の対角線が垂直に交わることを、記号を用いて表す		○					○		79.7	8.1	74.7	11.4
7(3)	図形に成り立つ性質の逆の事柄を完成する		○						○	73.2	6.1	72.3	7.7
8	証明で用いられている図が考察対象の図形の代表であることについて、正しい記述を選ぶ		○						○	65.4	0.8	61.9	1.2
9(1)	比例の表を完成させる			○				○		90.4	2.5	87.9	3.2
9(2)	比例 $y=2x$ について、 x の値が1から4まで増加したときの y の増加量を求める			○				○		41.1	9.4	39.4	12.1
9(3)	反比例を表した事象を選ぶ			○					○	45.7	0.9	42.0	1.3
9(4)	反比例のグラフから式を求める			○				○		39.6	11.2	34.5	14.8
10(1)	一次関数の表からグラフを選ぶ			○					○	66.3	1.1	61.9	1.6

10(2)	一次関数の式から変化の割合を求める			○				○	55.8	18.5	54.6	22.3
10(3)	一次関数のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求める			○				○	47.6	14.6	43.0	18.9
11	一次関数の事象を式で表す			○				○	56.1	11.7	53.0	14.1
12(1)	読んだ本の冊数と人数の関係をまとめた表から、読んだ本の冊数の最頻値を求める			○				○	50.5	12.1	45.5	17.4
12(2)	ある郵便物の重さについて、デジタルはかりで表示された値を基に、真の値の範囲を選ぶ			○				○	38.6	1.7	34.7	2.5
13(1)	1枚の硬貨を投げたときの確率について、正しい記述を選ぶ			○				○	71.1	1.5	66.0	1.9
13(2)	1から13までの数字が書かれた13枚のカードから5または11のカードをひく確率を求める			○				○	81.8	6.7	79.6	8.5

数学B

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国		
		数と式	図形	関数	資料の活用	欲・態度	数学への関心・意	方	数学的な見方や考え	数学的な技能	数量や図形などについて の知識・理解	正答率（％）	無解答率（％）	正答率（％）
1(1)	1試合の時間を16分とすると、1回の休憩の時間を求める	○						○			82.4	0.9	79.3	1.2
1(2)	葉月さんの提案を取り入れたとき、1試合の時間を求めるための方程式をつくる	○						○			37.1	14.3	33.4	19.3
1(3)	1試合の時間を10分とすることができるかについて正しい記述を選び、その理由を式を基に説明する	○						○			55.8	2.7	51.4	2.3
2(1)	一次関数の表から $x=4$ のときの y の値を求める			○						○	61.8	6.7	59.1	8.7
2(2)	$x=4$ のとき $y=9$ になるように、 x と y の間の関係を書き加えることについて、正しい記述を選び、その理由を説明する			○				○			24.2	9.0	20.6	8.2
3(1)	A車を購入して10年間使用するときの総費用を求める			○						○	71.3	2.4	67.4	3.4
3(2)	B車の使用年数と総費用の関係を表すグラフについて、グラフの傾きが表すものを選ぶ			○				○			31.5	0.6	29.8	0.7
3(3)	A車とB車について、式やグラフを用いて、2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する			○				○			38.6	10.2	30.3	12.1
4(1)	2つの辺の長さが等しい事を、三角形の合同を利用して証明する		○					○			35.2	17.0	29.4	22.3
4(2)	$DA:DC=1:2$ のときの $\triangle DEC$ がどのような三角形になるかを説明する		○					○			43.5	22.9	37.3	30.5
5(1)	24. 5cmの靴を最も多く買うという考えが適切ではない理由を、グラフの特徴を基に説明する				○			○			52.4	14.9	47.6	19.3
5(2)	25. 5cmの靴が貸し出された回数の相対度数を求める式を書く				○				○		43.3	22.2	31.1	33.5
6(1)	最初に決めた数が5のとき、手順通りに求めた数を書く	○								○※	80.2	8.9	76.4	12.8
6(2)	文字を使って手順通りに求めた数から最初に決めた数を当てる方法を説明する	○						○			18.6	32.9	15.4	41.5
6(3)	当てる方法を変えると、新しい数当てゲームの手順について当てはまる言葉を選ぶ	○						○			55.4	3.3	52.9	4.5

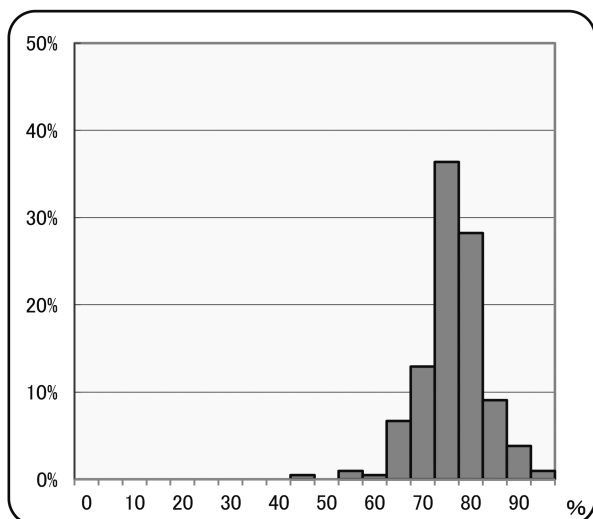
※評価の観点は、数量や図形に関する技能(小学校)に対応させている。

(2) 学校の分布状況

《公立小学校第6学年》

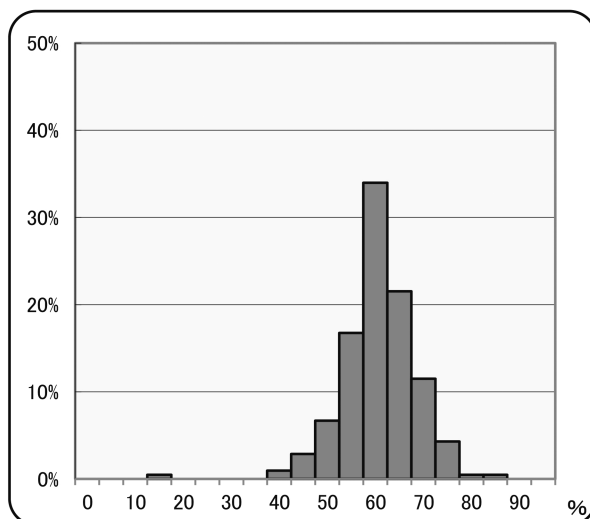
国語A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
209 校	78.7%



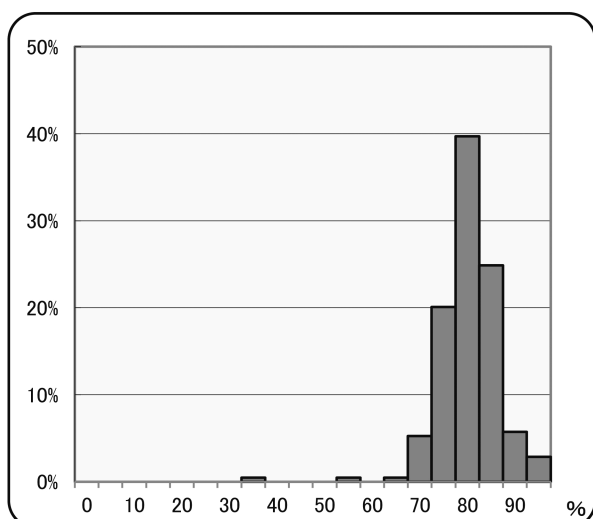
国語B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
209 校	63.0%



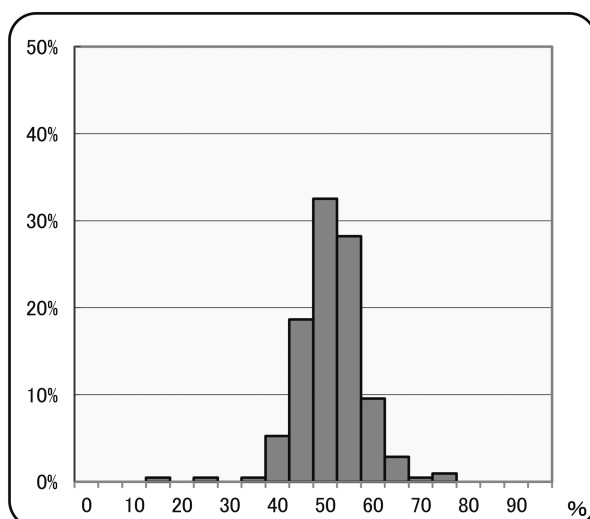
算数A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
209 校	82.9%



算数B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
209 校	53.8%

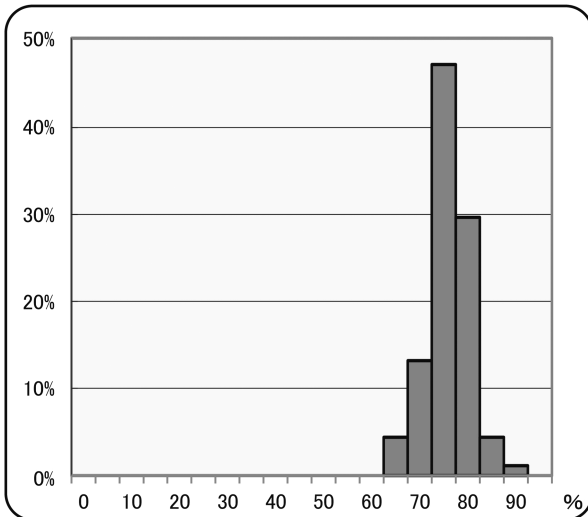


(横軸:学校の平均正答率 縦軸:学校数の割合)
 ※学校の平均正答率の県平均は、各学校の平均を平均した数値でありP3等の平均正答率とは異なる。

《公立中学校第3学年》

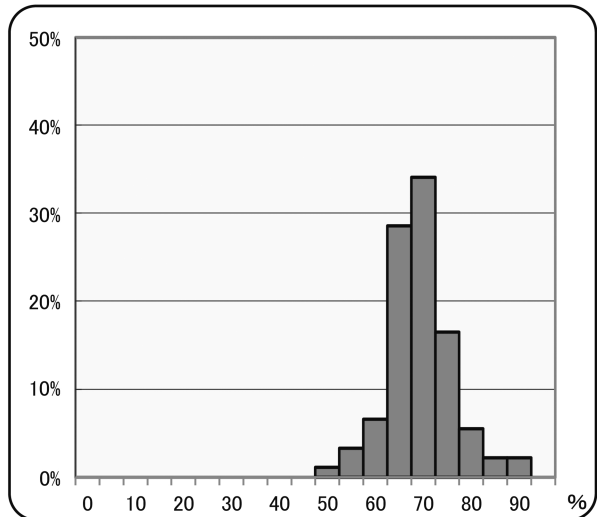
国語A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
91 校	78.6%



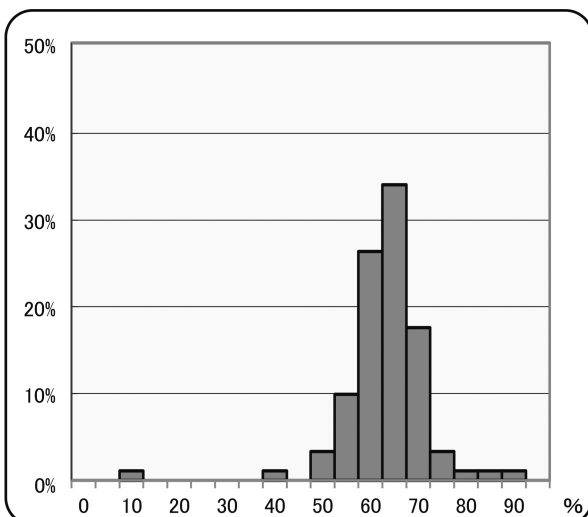
国語B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
91 校	71.7%



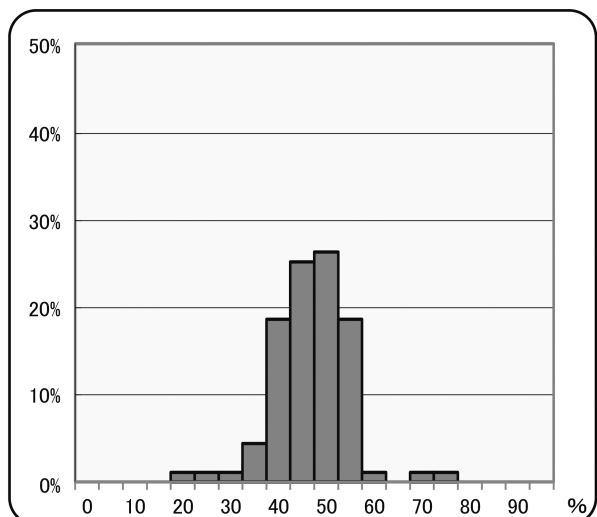
数学A

学校数	学校の平均正答率の 県平均
91 校	65.8%



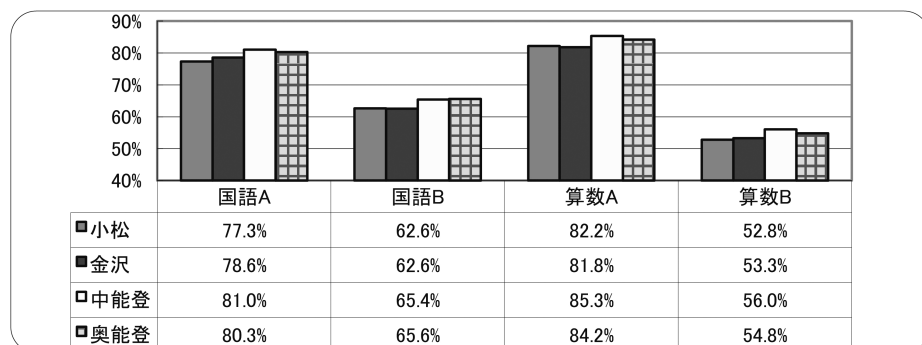
数学B

学校数	学校の平均正答率の 県平均
91 校	49.4%



(横軸:学校の平均正答率 縦軸:学校数の割合)
 ※学校の平均正答率の県平均は、各学校の平均を平均した数値でありP3等の平均正答率とは異なる。

(3) 各教育事務所の状況 〔小学校〕



【小松教育事務所管内】

加賀市	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
小松市	国語ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
能美市	国語Aは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。 算数ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。
川北町	国語Aは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、県の平均正答率を上回る。 算数ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

【金沢教育事務所管内】

白山市	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。 算数Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
野々市市	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。 算数Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
金沢市	国語ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
津幡町	国語Aは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数Aは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。
内灘町	国語Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
かほく市	国語ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数Aは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

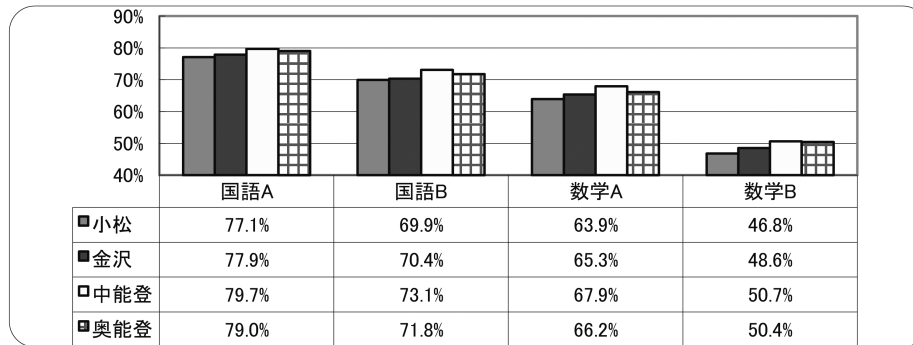
【中能登教育事務所管内】

宝達志水町	国語Aは、県の平均正答率を上回る。国語Bは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。 算数ABともに、県の平均正答率を上回る。
志賀町	国語Aは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。 算数Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
羽咋市	国語ABともに、県の平均正答率を上回る。 算数ABともに、県の平均正答率を上回る。
中能登町	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
七尾市	国語ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。算数Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。

【奥能登教育事務所管内】

能登町	国語Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。国語Bは、県の平均正答率を上回る。 算数ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。
穴水町	国語Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。国語Bは、県の平均正答率を上回る。 算数ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。
輪島市	国語Aは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
珠洲市	国語Aは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。 算数Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。算数Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。

〔中学校〕



【小松教育事務所管内】

加賀市	国語ABともに、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。 数学ABともに、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。
小松市	国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学Aは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。数学Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。
能美市	国語ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。
川北町	国語Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。国語Bは、県の平均正答率を上回る。 数学ABともに、県の平均正答率を上回る。

【金沢教育事務所管内】

白山市	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。
野々市市	国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。
金沢市	国語ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。
津幡町	国語ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。数学Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
内灘町	国語ABともに、国の平均正答率と同程度。 数学Aは、国の平均正答率をやや下回る。数学Bは、国の平均正答率と同程度。
かほく市	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

【中能登教育事務所管内】

宝達志水町	国語ABともに、県の平均正答率を上回る。 数学ABともに、県の平均正答率を上回る。
志賀町	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、県の平均正答率を上回る。 数学ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。
羽咋市	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。 数学ABともに、県の平均正答率を上回る。
中能登町	国語ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。数学Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。
七尾市	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。

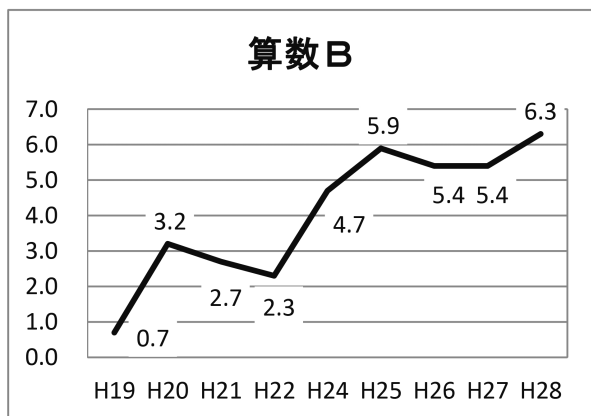
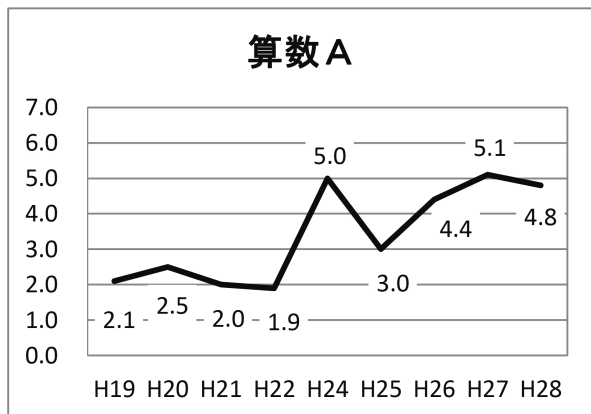
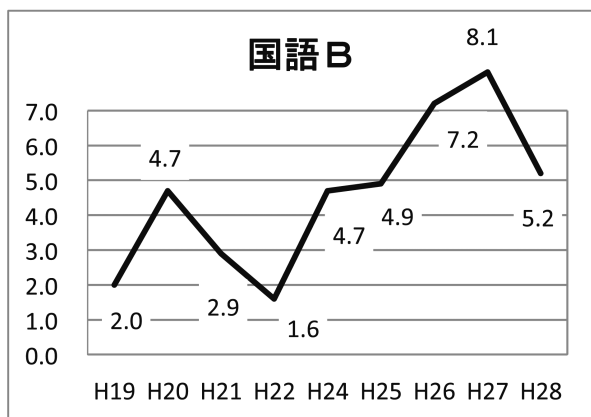
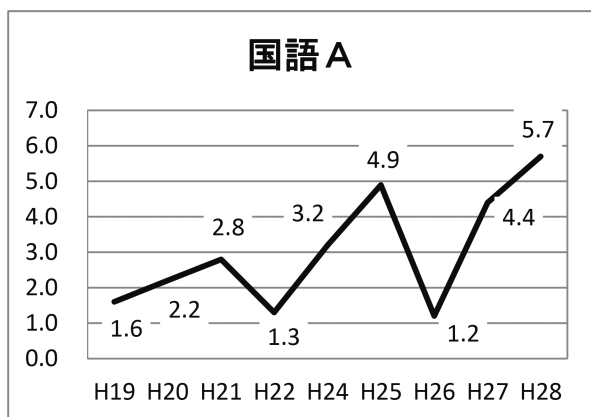
【奥能登教育事務所管内】

能登町	国語ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。数学Bは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。
穴水町	国語Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。国語Bは、県の平均正答率を上回る。 数学ABともに、県の平均正答率を上回る。
輪島市	国語Aは、国や県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学Aは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率を下回る。数学Bは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。
珠洲市	国語ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。 数学ABともに、県の平均正答率を上回る。

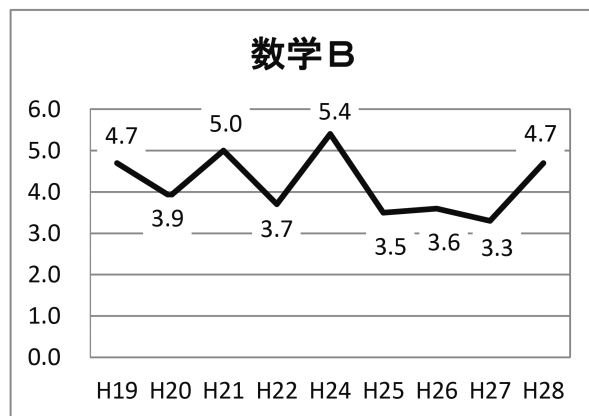
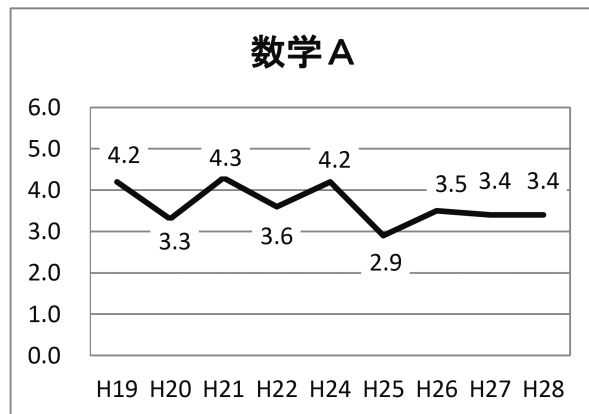
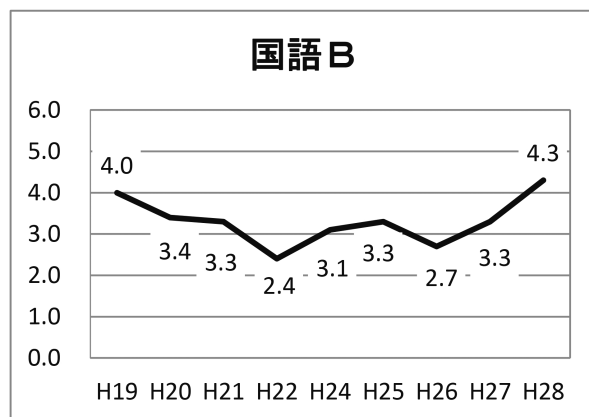
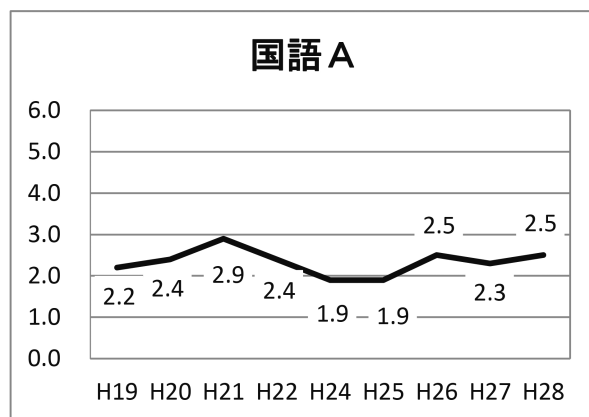
※表記の仕方: 国や県の平均正答率との差が、 $\pm 5\%$ 以上(以下)は上回る(下回る)、 $\pm 2\%$ 以上(以下)～ $\pm 5\%$ 未満はやや上回る(やや下回る)、 $\pm 2\%$ 未満は同程度。

(4) 平均正答率の全国との差の変動(国語, 算数・数学)

小学校



中学校



(横軸:年度 縦軸:%)

2 質問紙調査の結果

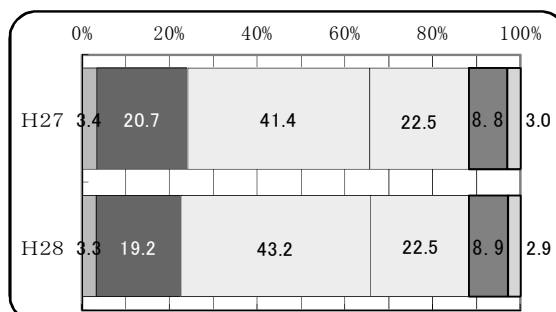
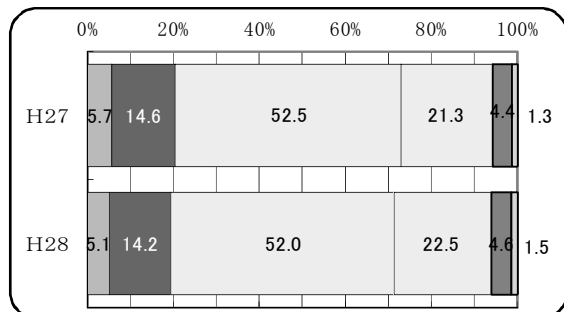
(1) 児童生徒質問紙調査

【小学校】

【中学校】

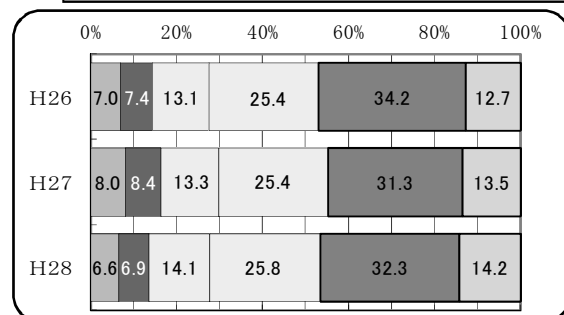
- ◇ 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まれます。)

■ 3時間以上 ■ 2時間以上、3時間より少ない ■ 1時間以上、2時間より少ない
 ■ 30分以上、1時間より少ない ■ 30分より少ない ■ 全くしない



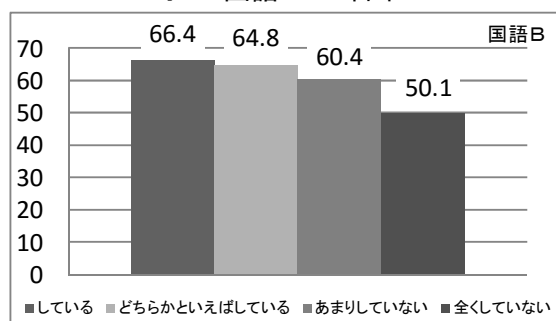
- ◇ 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。

■ 4時間以上 ■ 3時間以上、4時間より少ない ■ 2時間以上、3時間より少ない
 ■ 1時間以上、2時間より少ない ■ 1時間より少ない ■ 全くしない

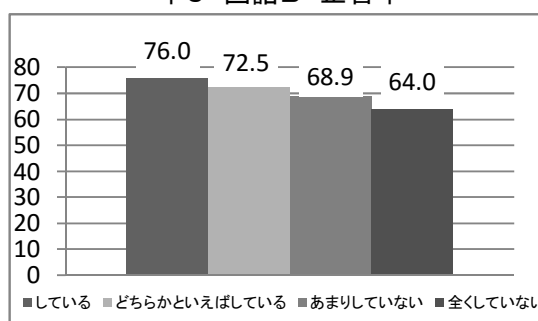


- ◇ 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。

小6 国語B 正答率

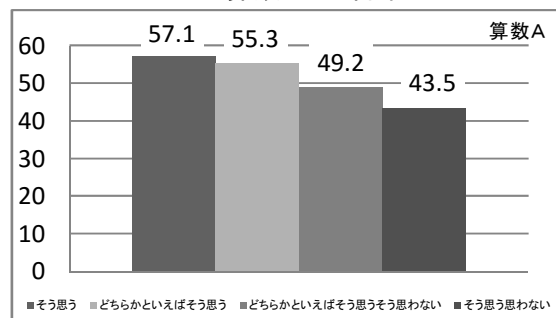


中3 国語B 正答率

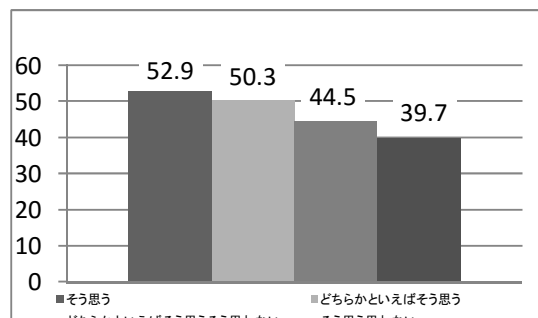


- ◇ 学校の友達の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。

小6 算数B 正答率



中3 数学B 正答率



＜表記について＞

△：全国より2ポイント以上高い ↑：前年度より2ポイント以上高い
▼：全国より2ポイント以上低い ※：未実施
▽：全国より2ポイント以上低い（良好な傾向）
▲：全国より2ポイント以上高い（良好でない傾向）

① 国語科に関すること

項 目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
国語の勉強は好きだ	H28	54.7	58.3	▼	↑ 62.9	59.8	△
	H27	↑ 56.6	61.1	▼	↑ 59.3	↑ 60.5	
	H26	53.1	59.2	▼	56.7	58.2	
国語の授業の内容はよく分かる	H28	82.9	80.7	△	↑ 80.5	74.1	△
	H27	↑ 83.7	82.0		↑ 77.8	↑ 74.3	△
	H26	80.9	80.1		75.4	72.0	△
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている	H28	↑ 72.4	67.0	△	↑ 68.8	↑ 62.2	△
	H27	↑ 70.0	↑ 65.2	△	63.7	↑ 59.2	△
	H26	66.1	61.4	△	63.7	56.1	△
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いている	H28	75.3	74.0		↑ 69.0	66.7	△
	H27	↑ 73.6	↑ 72.7		↑ 65.5	↑ 65.7	
	H26	71.6	70.7		62.4	60.3	△
読書は好きだ	H28	77.3	74.6	△	↑ 71.2	↑ 69.9	
	H27	75.6	72.8	△	66.9	67.9	
	H26	75.0	73.0	△	68.3	69.4	
解答を文章で書く問題について、最後まで解答を書こうと努力した	H28	79.9	75.1	△	76.9	71.7	△
	H27	↑ 84.6	77.7	△	↑ 79.1	↑ 76.4	△
	H26	81.5	76.1	△	73.6	70.4	△

② 算数・数学科に関すること

項 目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
算数・数学の勉強は好きだ	H28	71.6	66.0	△	58.0	56.0	△
	H27	71.5	66.6	△	57.1	56.0	
	H26	70.6	66.1	△	57.3	56.6	
算数・数学の授業の内容はよく分かる	H28	86.5	80.2	△	72.9	69.4	△
	H27	85.9	81.0	△	74.8	71.6	△
	H26	84.4	79.6	△	73.0	71.5	
算数・数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える	H28	83.1	81.0	△	↑ 73.8	↑ 72.1	
	H27	82.4	79.6	△	70.3	69.8	
	H26	80.7	78.1	△	70.3	70.3	
算数・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える	H28	69.5	67.4	△	↑ 44.7	41.9	△
	H27	68.7	67.7		42.2	40.9	
	H26	67.9	66.3		42.8	40.9	
算数・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている	H28	87.6	84.8	△	84.7	81.1	△
	H27	86.8	83.8	△	84.1	80.6	△
	H26	86.2	83.4	△	82.5	80.0	△
言葉や数、式を使って、わけや求め方を書く(説明する)問題について、最後まで解答を書こうと努力した	H28	77.6	72.0	△	57.4	50.0	△
	H27	80.8	73.3	△	57.4	51.3	△
	H26	86.1	79.7	△	61.8	57.7	△

③ 学習活動に関すること

項 目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思う	H28	72.6	65.4	△	71.9	57.7	△
	H27	↑ 70.7	↑ 65.8	△	↑ 70.7	↑ 58.0	△
	H26	67.3	63.8	△	68.7	54.8	△
道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思う	H28	80.8	77.6	△	78.3	74.1	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う	H28	89.1	85.1	△	87.0	84.1	△
	H27	↑ 91.0	↑ 86.7	△	↑ 87.4	↑ 85.9	
	H26	88.2	83.7	△	83.1	81.1	△
普段の授業では、学級の友達との(生徒の)間で話し合う活動をよく行っていると思う	H28	86.0	83.4	△	83.0	77.8	△
	H27	88.4	85.2	△	↑ 81.5	↑ 78.2	△
	H26	86.5	84.9		78.3	75.3	△
普段の授業では、授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う	H28	90.0	87.6	△	92.6	↑ 84.9	△
	H27	↑ 89.4	↑ 86.3	△	↑ 90.8	↑ 79.7	△
	H26	86.8	82.0	△	86.8	71.5	△
普段の授業では、授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う	H28	83.0	76.1	△	↑ 75.3	↑ 63.1	△
	H27	82.4	↑ 75.3	△	↑ 72.3	↑ 59.3	△
	H26	80.6	71.9	△	65.9	53.3	△
先生は、あなたのよいところを認めてくれている	H28	83.2	82.6		78.2	78.0	
	H27	※	※		※	※	
	H26	80.1	79.7		71.5	74.1	▼
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	H28	87.0	84.8	△	76.2	74.1	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思う	H28	62.8	60.4	▲	64.2	62.8	
	H27	63.5	60.1	▲	65.9	64.4	
	H26	68.0	63.4	▲	67.6	66.8	
学級の友達(生徒の)の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	H28	69.7	68.3		↑ 69.2	64.8	△
	H27	68.3	66.9		64.6	62.9	
	H26	67.0	65.9		64.5	61.9	△
普段の授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	H28	79.7	75.7	△	↑ 75.9	↑ 69.3	△
	H27	77.9	74.2	△	70.1	65.7	△
	H26	※	※		※	※	
普段の授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいる	H28	80.7	77.8	△	77.8	73.8	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えている	H28	79.1	77.1	△	76.4	72.4	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
普段の授業では、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している	H28	67.1	64.2	△	60.1	57.7	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	

④ 学習習慣に関すること

項 目		小学校第 6 学年			中学校第 3 学年		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
家で、自分で計画を立てて勉強をしている	H28	66.4	62.2	△	52.5	48.4	△
	H27	↑ 66.4	62.8	△	51.5	↑ 48.8	△
	H26	64.0	61.0	△	50.6	46.6	△
家で、学校の宿題をしている	H28	96.9	97.0		93.8	90.1	△
	H27	96.8	96.8		92.9	89.3	△
	H26	96.6	96.5		91.1	88.2	△
家で、学校の授業の復習をしている	H28	↑ 65.5	55.2	△	56.2	51.0	△
	H27	63.3	54.5	△	↑ 56.1	52.0	△
	H26	64.2	54.0	△	53.5	50.4	△
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上、勉強をしている	H28	71.3	62.5	△	65.7	67.9	▼
	H27	72.8	62.7	△	65.5	69.0	▼
	H26	71.2	62.0	△	64.5	67.9	▼
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり2時間以上、勉強をしている	H28	20.8	24.2	▼	44.2	40.1	△
	H27	22.6	24.5		43.2	41.7	
	H26	21.9	24.0	▼	42.0	40.3	
本を読んだり、借りたりするために、学校図書館や地域の図書館に週1回以上行っている	H28	28.5	16.4	△	13.5	7.6	△
	H27	29.5	17.6	△	↑ 15.0	8.2	△
	H26	32.7	18.7	△	12.8	8.0	△
家や図書館で、普段(月～金曜日)、1日当たり30分以上、読書をしている	H28	35.9	36.5		25.2	28.2	▼
	H27	35.6	37.7	▼	26.6	30.6	▼
	H26	38.2	38.2		26.6	31.4	▼

⑤ 生活習慣に関すること

項 目		小学校第 6 学年			中学校第 3 学年		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
朝食を毎日食べている	H28	96.5	95.5		96.2	93.3	△
	H27	96.5	95.6		96.0	93.5	△
	H26	96.8	96.0		95.7	93.5	△
家の人(兄弟姉妹除く)と学校での出来事について話をしている	H28	76.0	79.2	▼	76.8	74.1	△
	H27	77.2	79.5	▼	75.7	73.7	△
	H26	78.5	80.4		74.3	72.6	
普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしている	H28	17.1	18.5		39.2	47.8	▽
	H27	↑ 16.0	16.9		39.0	47.6	▽
	H26	13.5	15.1		37.6	47.7	▽
普段(月～金曜日)、1日当たり2時間以上、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしている	H28	59.5	57.1	▲	44.7	48.7	▽
	H27	61.5	59.2	▲	52.1	55.7	▽
	H26	62.0	61.3		51.9	56.5	▽
普段(月～金曜日)、1日当たり2時間以上、テレビゲームをしている	H28	27.6	29.7	▽	28.4	34.9	▽
	H27	↑ 29.7	30.2		31.4	36.3	▽
	H26	27.5	30.3	▽	29.7	35.4	▽
新聞を週に1回以上読んでいる	H28	28.6	24.0	△	20.9	18.3	△
	H27	28.7	23.7	△	21.1	18.8	△
	H26	32.3	27.1	△	22.7	21.1	

⑥ 自尊意識・規範意識等に関すること

項 目		小学校第 6 学年			中学校第 3 学年		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある	H28	94.9	94.4		96.2	94.3	
	H27	95.3	94.5		95.6	94.2	
	H26	94.8	94.4		95.3	93.9	
将来の夢や目標を持っている	H28	83.3	85.3	▼	72.5	71.1	
	H27	84.7	86.5		71.1	71.7	
	H26	85.2	86.7		71.2	71.4	
人の役に立つ人間になりたいと思う	H28	94.0	93.8		94.5	92.8	
	H27	94.1	93.7		95.2	93.7	
	H26	94.1	94.0		94.8	94.0	
学校のきまり(規則)を守っている	H28	91.9	91.5		95.5	94.7	
	H27	91.6	91.1		94.1	94.4	
	H26	91.7	90.5		92.9	93.0	
人が困っているときは、進んで助けている	H28	82.8	84.6		85.2	83.8	
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	

⑦ 社会に関すること

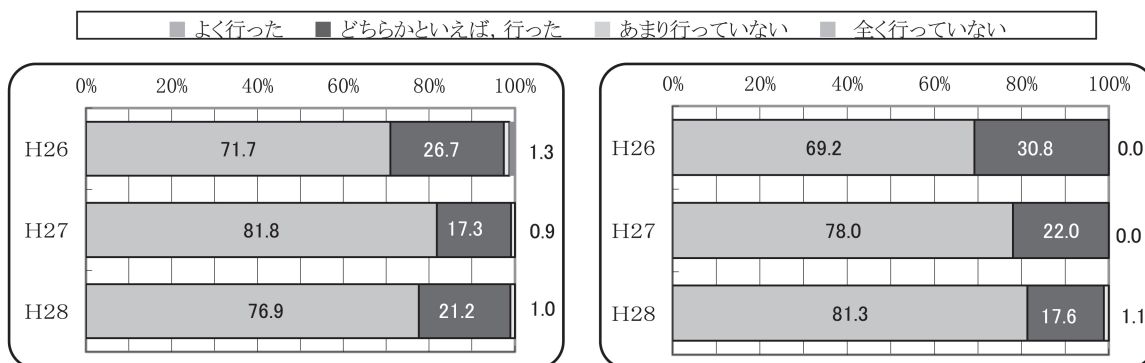
項 目		小学校第 6 学年			中学校第 3 学年		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
今住んでいる地域の行事に参加している	H28	81.6	67.9	△	53.8	45.2	△
	H27	80.5	66.9	△	52.2	44.8	△
	H26	81.0	68.0	△	51.1	43.5	△
地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がある	H28	↑ 71.6	↑ 70.6		↑ 68.3	↑ 65.8	△
	H27	64.8	63.9		57.1	55.9	
	H26	63.4	62.9		57.5	55.6	

(2) 学校質問紙調査

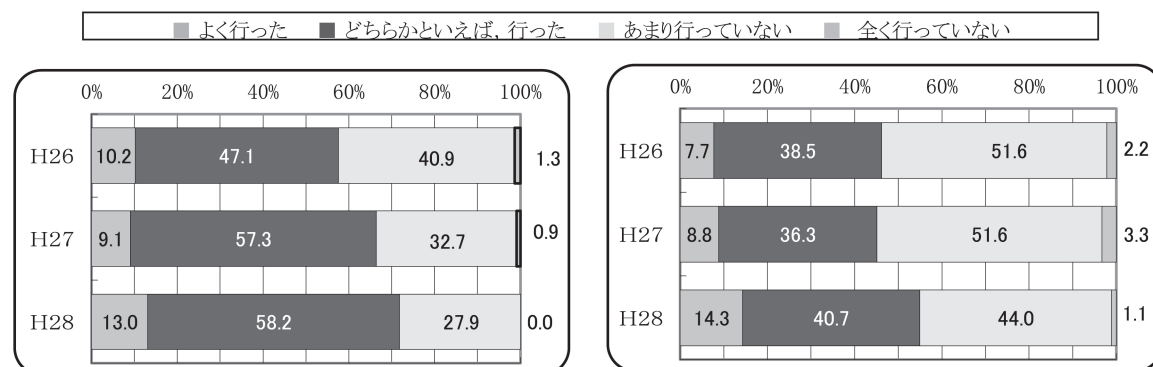
【小学校】

【中学校】

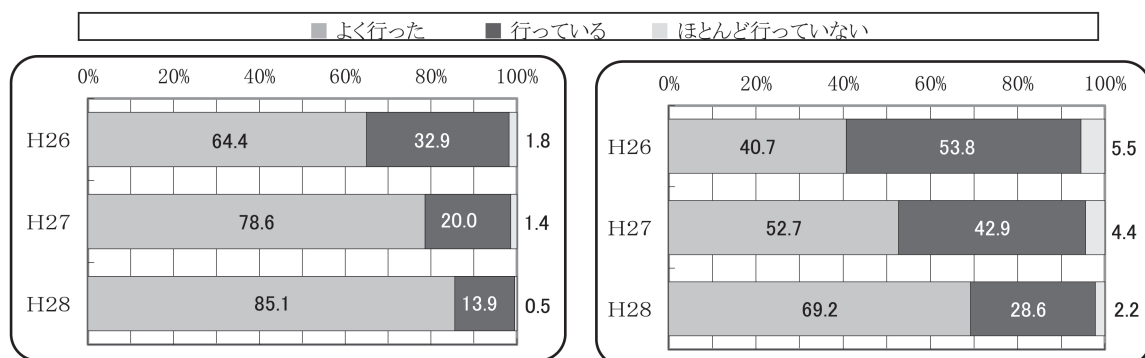
- ◇ 普段の授業では、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れていますか。



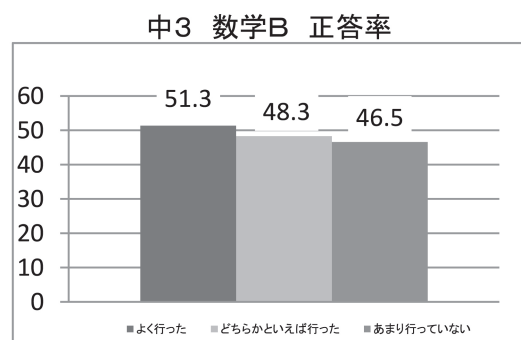
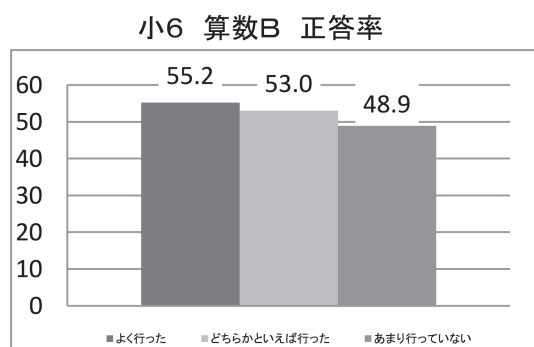
- ◇ 前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用して、子供同士が教え合い学び合う学習(協働学習)や課題発見・解決型の学習指導を行いましたか。



- ◇ 自校の分析結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか。



- ◇ 前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか。



<表記について>

△:全国より2ポイント以上高い

▼:全国より2ポイント以上低い

↑:前年度より2ポイント以上高い

※:未実施

① 学力向上に向けた取組に関すること

項 目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
放課後を利用した補充的な学習サポートを週に1回以上実施している	H28	47.2	32.0	△	↑ 24.2	25.2	
	H27	48.2	30.5	△	17.6	23.5	▼
	H26	47.1	30.6	△	20.9	22.4	
長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施している	H28	↑ 89.6	64.2	△	↑ 90.2	79.6	△
	H27	85.0	62.8	△	81.4	79.8	
	H26	96.4	65.9	△	94.6	84.3	△

② 国語科の指導方法に関すること

項 目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
国語の指導として、発展的な学習の指導を行っている	H28	55.8	↑ 49.8	△	↑ 78.0	↑ 65.5	△
	H27	↑ 54.1	↑ 44.6	△	↑ 69.2	↑ 60.8	△
	H26	48.0	40.7	△	63.7	56.0	△
国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行っている	H28	95.6	92.8	△	↑ 96.7	95.2	
	H27	↑ 96.9	91.9	△	94.6	94.5	
	H26	92.0	90.6		98.9	93.6	△
国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行っている	H28	95.2	98.0	▼	100.0	98.4	
	H27	98.2	97.9		98.9	98.2	
	H26	96.9	97.8		100.0	98.3	

③ 算数・数学科の指導方法に関すること

項 目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
算数・数学の指導として、発展的な学習の指導を行っている	H28	↑ 73.5	↑ 65.0	△	↑ 82.4	↑ 69.1	△
	H27	70.9	↑ 61.6	△	↑ 76.9	↑ 65.4	△
	H26	69.8	58.3	△	67.0	61.3	△
算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行っている	H28	↑ 76.5	↑ 74.1	△	↑ 74.7	↑ 69.2	△
	H27	70.9	↑ 69.3		↑ 68.1	↑ 63.4	△
	H26	70.6	66.2	△	55.0	60.8	▼
算数・数学の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行っている	H28	96.7	97.7		96.7	96.7	
	H27	98.7	97.4		95.6	96.3	
	H26	97.4	97.4		95.6	95.8	

④ 学習評価に関すること

項 目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
国語や算数において、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作等の多様な活動に取り組ませることにより、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行っている	H28	93.7	91.4	△	92.3	86.9	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
国語や算数において、一人一人の学びの多様性に応じて、学習の過程における形成的な評価を行い、児童生徒の資質・能力がどのように伸びているかを、児童生徒自身が把握できるような評価を行っている	H28	75.5	76.1		75.8	73.4	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	

⑤ 指導方法・学習規律に関すること

項 目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
児童生徒の様々な考えを引き出し、思考を深めたりするような発問や指導をしている	H28	95.2	94.8		93.4	93.3	
	H27	↑ 96.4	94.3	△	94.5	92.1	△
	H26	93.3	93.9		96.7	91.1	△
児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めている	H28	96.2	97.7		95.7	95.9	
	H27	97.2	97.3		↑ 96.7	94.3	△
	H26	97.8	96.9		93.4	93.3	
児童生徒に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしている	H28	↑ 70.7	↑ 74.6	▼	↑ 96.7	97.1	
	H27	61.4	72.4	▼	↑ 92.3	↑ 96.4	▼
	H26	62.2	72.0	▼	89.0	94.2	▼
学習規律(私語をしない、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底している	H28	97.1	96.6		↑ 97.8	97.9	
	H27	96.8	96.2		94.5	97.4	▼
	H26	98.3	96.2	△	97.8	96.6	
児童生徒に対して、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えている	H28	↑ 92.3	↑ 90.5		↑ 84.7	↑ 85.3	
	H27	88.6	87.5		81.3	82.7	
	H26	91.5	91.0		83.5	82.7	
児童生徒に対して、本やインターネットなどの資料の調べ方が身に付くよう指導している	H28	↑ 93.7	91.9		↑ 85.7	↑ 82.2	△
	H27	91.4	90.8		76.9	78.0	
	H26	92.0	91.0		79.1	78.2	
児童生徒に対して、資料を使って発表ができるよう指導している	H28	↑ 90.9	↑ 90.5		↑ 89.0	↑ 84.8	△
	H27	84.1	85.9		78.0	78.1	
	H26	85.8	85.8		82.4	78.1	△
児童生徒が自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしている	H28	95.7	↑ 93.9		↑ 94.5	↑ 91.3	△
	H27	94.5	91.9	△	↑ 92.3	87.8	△
	H26	95.2	90.6	△	90.1	86.5	△
普段の授業では、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れたと思う	H28	98.1	98.8		98.9	↑ 97.8	
	H27	99.1	98.1		100.0	95.7	△
	H26	97.8	96.9		100.0	94.0	△
普段の授業では、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れたと思う	H28	97.1	94.9	△	↑ 96.7	↑ 93.0	△
	H27	97.3	↑ 93.9	△	93.5	90.9	△
	H26	97.8	91.6	△	95.6	89.2	△
授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れたと思う	H28	↑ 83.7	↑ 80.1	△	↑ 69.3	↑ 72.6	▼
	H27	71.4	73.0		55.0	63.3	▼
	H26	※	※		※	※	

⑥ コンピュータなどを活用した教育に関すること

項 目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
普段の授業では、コンピュータ等の情報通信技術を活用して、子供同士が教え合い学び合う学習(協働学習)や課題発見・解決型の学習指導を行っている	H28	↑ 71.2	↑ 68.4	△	↑ 55.0	↑ 56.7	
	H27	↑ 66.4	↑ 66.1		45.1	↑ 53.3	▼
	H26	57.3	64.1	▼	46.2	51.2	▼
国語の授業において、コンピュータ等の情報通信技術等を活用した授業を月1回以上行っている	H28	↑ 30.3	↑ 42.7	▼	↑ 30.8	↑ 20.2	△
	H27	24.1	37.5	▼	25.3	16.4	△
	H26	※	※		※	※	
算数・数学の授業において、コンピュータ等の情報通信技術等を活用した授業を月1回以上行っている	H28	↑ 44.2	↑ 51.0	▼	27.5	↑ 31.6	▼
	H27	34.5	46.0	▼	26.4	27.8	
	H26	※	※		※	※	

⑦ 家庭学習に関すること

項 目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っている(国語、算数・数学)	H28	98.0	97.3		↑ 90.2	↑ 87.5	△
	H27	98.2	96.5		83.6	83.9	
	H26	97.8	95.9		89.0	85.4	△
国語の指導として、家庭学習の課題(長期休業の課題除く)について、評価・指導している	H28	99.0	98.1		↑ 100.0	94.5	△
	H27	98.6	98.3		93.4	93.7	
	H26	99.1	97.8		93.5	93.8	
算数・数学の指導として、家庭学習の課題(長期休業の課題除く)について、評価・指導している	H28	99.5	98.3		↑ 95.6	94.9	
	H27	98.6	98.4		90.2	93.7	▼
	H26	99.1	98.0		93.5	93.9	

⑧ 地域の人材活用に関すること

項 目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
地域の人材を外部講師として招聘した授業を行っている	H28	↑ 88.9	↑ 82.4	△	↑ 70.4	↑ 65.1	△
	H27	78.6	76.3	△	68.2	58.8	△
	H26	76.9	76.3		76.9	58.5	△
ボランティア等による授業サポート(補助)を行っている	H28	↑ 36.1	↑ 48.1	▼	23.1	↑ 29.8	▼
	H27	27.7	40.6	▼	↑ 23.1	24.2	
	H26	28.0	41.1	▼	20.9	24.2	▼
PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加している	H28	98.1	97.7		97.8	95.6	△
	H27	98.7	97.1		98.9	95.1	△
	H26	96.9	96.8		97.8	94.6	△

⑨ 学校・教員の取組に関すること

項 目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている	H28	97.6	93.0	△	91.3	86.0	△
	H27	97.3	93.3	△	↑ 90.1	85.8	△
	H26	95.5	92.5	△	87.9	84.8	△
模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っている	H28	97.2	92.8	△	87.9	84.2	△
	H27	95.4	95.5		90.2	87.5	△
	H26	95.5	94.9		91.2	86.7	△
自校の調査結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用している	H28	99.0	97.0	△	↑ 97.8	94.8	△
	H27	98.6	↑ 95.8	△	95.6	↑ 93.2	△
	H26	97.3	93.6	△	94.5	90.4	△
学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしている	H28	94.3	↑ 90.8	△	90.1	↑ 81.5	△
	H27	↑ 92.7	88.6	△	↑ 92.3	77.6	△
	H26	90.7	90.3		82.4	75.9	△
児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っている	H28	74.5	72.9		67.1	63.6	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
コンピュータ等の情報通信技術を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習(協働学習)や課題発見・解決型の学習指導を学ぶ校内研修を行っている	H28	45.2	50.0	▼	40.7	40.8	
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	

⑩ カリキュラム・マネジメント関すること

項 目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列している	H28	86.6	85.8		82.4	78.0	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成している	H28	89.0	85.6	△	77.0	77.8	
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、指導事項の系統性が分かるように作成している	H28	86.1	84.6		86.8	85.3	
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している	H28	93.8	88.5	△	93.4	86.3	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせている	H28	91.9	91.4		78.0	71.3	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	

⑪ 小中連携に関すること

項 目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
近隣等の小・中学校と、教育目標を共有する取組を行っている	H28	62.0	54.5	△	78.1	61.5	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
近隣等の小・中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行っている	H28	79.8	62.5	△	82.5	72.5	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
近隣等の小・中学校と、意見を交換し合うなど、教員同士の交流を行っている	H28	92.3	80.0	△	95.6	85.0	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
近隣等の小・中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行っている	H28	56.2	47.1	△	71.5	54.9	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	
全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の小・中学校と成果や課題を共有している	H28	58.2	49.5	△	67.1	53.9	△
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	

⑫ 児童生徒に関すること

項 目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
児童生徒は、熱意をもって勉強していると思う	H28	91.4	93.4	▼	↑ 97.8	↑ 91.4	△
	H27	93.6	92.6		↑ 85.7	89.2	▼
	H26	92.9	91.8		83.5	88.2	▼
児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思う	H28	↑ 91.3	90.5		↑ 96.7	94.5	△
	H27	88.6	90.2		88.0	93.3	▼
	H26	89.3	89.7		86.9	92.1	▼
児童生徒は、礼儀正しいと思う	H28	88.5	89.1		↑ 94.5	↑ 93.5	
	H27	88.2	88.4		↑ 86.8	91.1	▼
	H26	91.1	87.6	△	84.6	90.0	▼
児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができる	H28	72.1	↑ 74.6	▼	↑ 76.9	↑ 73.2	△
	H27	↑ 74.1	71.9	△	56.1	↑ 69.3	▼
	H26	70.3	70.0		60.4	65.6	▼
児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができる	H28	85.1	85.8		↑ 83.5	↑ 88.3	▼
	H27	84.1	84.0		↑ 79.1	85.2	▼
	H26	87.1	83.3	△	73.6	83.4	▼
児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う	H28	↑ 66.9	↑ 69.2	▼	↑ 71.4	↑ 70.5	
	H27	61.4	↑ 66.1	▼	↑ 64.8	↑ 67.3	▼
	H26	59.6	63.8	▼	57.2	63.8	▼
児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができる	H28	58.7	61.2	▼	53.9	59.7	▼
	H27	※	※		※	※	
	H26	※	※		※	※	